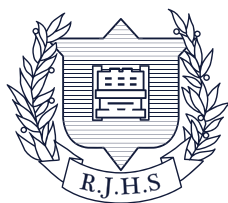


JUNIOR HIGH SCHOOL GUIDE 2026



# 履正社中学校







# *Riseisha Junior High School*

## Contents

6 本校のコース一覧

### 学藝コース

- 8 学びの特徴
- 10 言語技術教育
- 14 学びの個別最適フォロー
- 16 放課後のバリエーション
- 17 プログラミングゼミ&グローバル進学ゼミ
- 18 国際交流・海外大学進学
- 20 U.S. デュアル・ディプロマ・プログラム
- 22 探究教育
- 24 スターウォッチングレポート
- 26 卒業生インタビュー

### 3ヵ年独立コース

- 28 学びの特徴
- 30 卒業生インタビュー

### 学校生活

- 32 制服アルバム
- 34 イベントカレンダー
- 36 クラブ活動一覧
- 38 施設紹介

### 入試情報・学費

- 40 進路情報
- 42 生徒募集要項
- 43 出願の流れ
- 44 プレテスト・奨学金
- 45 入試イベント一覧

### メッセージ

- 46 ごあいさつ／履正社の沿革
- 47 校訓・校歌

Our Promise

# 学びをたのしむ人。

学園創立100周年を迎えた2022年、本校は「履正社中学校」に校名を変更し、2022年に生まれた子どもが高校3年生となる2040年の社会を見据えて新たな教育指針を打ち出しました。

## < RISEI VISION 2040 >

1. 知識をスキルへ —— 学んだ知識を社会で生きる力にしっかりつなげること
2. 国語を言語技術へ —— 言葉を論理的に操り、自立した思考を表現できる力を伸ばすこと
3. ティーチングからコーチングへ —— 教えるだけでなく、学びをたのしむ人を育てること

2023年より装いを新たにした中高一貫「学藝コース」の「藝」の字には、「植える」という意味があります。

古くより教育の根本は、学びの種を蒔くことで豊かな教養が身につき、やがてそれが花開くということ。

本校は、その教育の花を社会に咲かせることを目標に、変化の大きな時代を生き抜くための、国際的に通用する力を育みます。ようこそ、103年目の履正社へ。



## Course Introductions

# 本校のコース一覧

### Arts and Sciences

## 学藝コース(中高六年一貫)

定員:70名

詳しくは  
p.8 へ



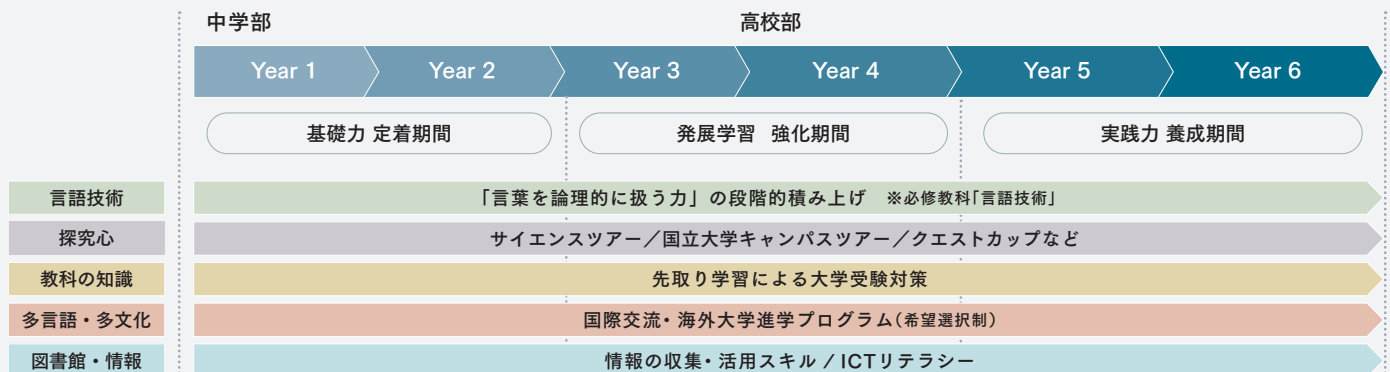
### 次世代型学力を追求する 新・六年一貫教育。

変化の大きい時代を生き抜くために、国際的に通用する力を育みたい。中高一貫の学藝コースでは、高校受験対策に時間をかける必要がない分、じっくりと学びを深めていきます。特に、すべての学びの土台であり、グローバル・スタンダードの母語教育である「言語技術」を、教育活動の柱として6年間、週に2コマ実施。これは日本で唯一の取り組みです。また、先取り学習による大学受験対策に加えて、学びに向かう探究心と好奇心を養う課外活動や国立大学キャンパスツアー、海外の学校や留学生との交流も実施し、海外大学進学も選択肢に入れて指導します。

## Learning Flow 教育段階フロー

2年を1タームとする3ターム制。

高校入試はなく、6年間持ち上りの内部進学コースです。



## Timetable 時間割

放課後は部活動か専攻ゼミを自由に組み合わせることができます。

「言語技術」の授業を6年間実施します。

		月	火	水	木	金	土
学藝 コース 時間割	8:30~8:45	早朝テスト(AI学習ソフトやICTツールも活用し、主体的な学習習慣を形成します)					
	1時間目 8:50~9:40	道徳	理科	音楽	言語技術	数学1	数学1
	2時間目 9:50~10:40	理科	体育	数学2		社会	国語1
	3時間目 10:50~11:40	英語	国語1	理科	音楽・美術	国語1	理科
	4時間目 11:50~12:40	技術	数学1	社会	国語2	体育	特別活動(HR)
	昼休み 12:40~13:25						
	5時間目 13:25~14:15	社会	英語	英語	英語	英語	
	6時間目 14:25~15:15	家庭	美術	国語2	体育	数学2	
	放課後 15:35~17:05	専攻ゼミor部活動or帰宅					

※時間割は一例であり、変更の可能性があります。

履正社中学校には、学藝コース(中高六年一貫)と3ヵ年独立コースの2種の学びがあります。

学藝コースは言語技術教育、先取り学習による大学受験対策、探究活動、多言語多文化教育、図書館情報教育を学びの柱に設定しており、放課後は専攻ゼミと部活動を自由に選択し、組み合わせることができます。

3ヵ年独立コースは、習熟度別の放課後進学講座(希望選択制)を中心に、志望高校受験に向けた学力アップに主眼を置いています。

## 3 Year Progressive

# 3ヵ年独立コース

定員:35名

詳しくは  
p.28へ

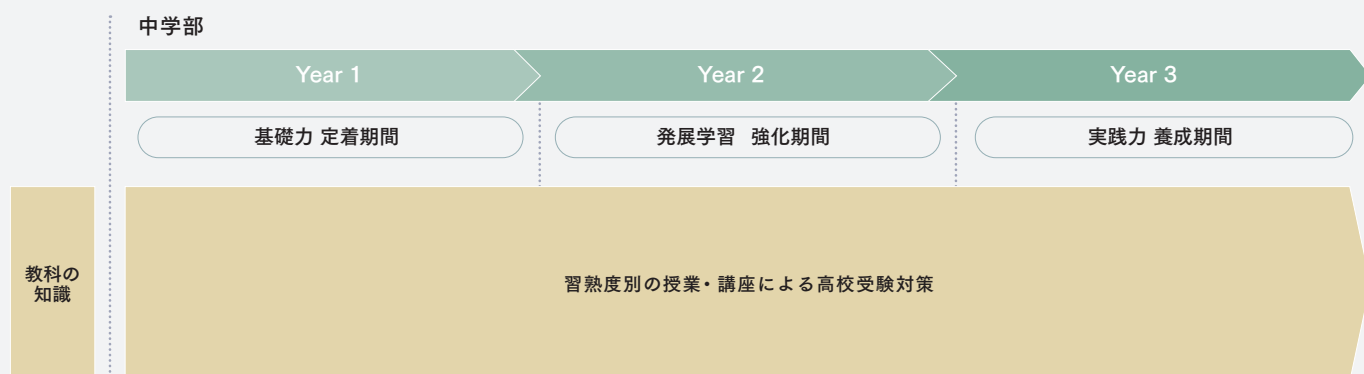


## ひとつの目標に皆で挑む 短期集中の情熱教育。

入学時から始まる「志望高校入試」へのカウントダウン。ここには同じ目標を持った仲間たちと一日中切磋琢磨できる環境があります。特徴は、「標準」「発展」からなる「習熟度別」の授業や講座です。教科ごとに、生徒のレベルに応じてきめ細かく授業が展開されるため、効率良く学習を進めることができます。ラストスパートとなる3年次には、外部模試や模擬面接、作文添削などを通して「志望校別」の教科指導も実施。合格を勝ち取る日まで、生徒も教員も、真剣勝負の日々が続きます。

## Learning Flow 教育段階フロー

3年後の志望高校入試を目標に、短期集中で学力を伸ばします。



## Timetable 時間割

放課後は、平日は17時5分まで、土曜日は15時5分までの「放課後進学講座」(希望選択制)が、「標準」「発展」のレベル別に設けられます。

3ヵ年独立コース 時間割		月	火	水	木	金	土
	8:30~8:45	早朝テスト(基礎学力の定着)					
1時間目 8:50~9:40	道徳	英語	社会	理科	国語1	社会	
2時間目 9:50~10:40	数学1	技術	英語	社会	数学1	英語	
3時間目 10:50~11:40	理科	国語1	音楽・美術	音楽	理科	国語2	
4時間目 11:50~12:40	体育	理科	国語2	数学2	体育	特別活動(HR)	
昼休み 12:40~13:25							
5時間目 13:25~14:15	美術	家庭	英語	数学1	英語		
6時間目 14:25~15:15	英語	社会	体育	国語2	数学2		
放課後 15:35~17:05	放課後進学講座or部活動or帰宅						

※時間割は一例であり、変更の可能性があります。

## Strong Points

# 学藝コースの学びの特徴

2023年に新しくスタートした学藝コースの学びには、大きく4つの特徴があります。

めまぐるしく変化する社会で生き抜くために必要なのは、言語技術力と、主体的に学びに向かう力。

I C Tを活用し、オリジナルの専攻ゼミと多文化交流も取り入れて、21世紀型の教育を推進します。

## 1 六年一貫の言語技術教育

詳しくは  
p.10 へ

すべての学びの土台となり、子どもの将来を左右するのが、「言葉を論理的に扱う力」。本校は日本で唯一の体系的な指導プログラムで、「読む」「聞く」「話す」「書く」「考える」の言語技術を、6年かけて伸ばします。

## 2 学びの個別最適フォロー

詳しくは  
p.14 へ

履正社は生徒一人ひとりに向き合う学校です。どの生徒にも自分だけの学びがあり、自分だけの成長があるはず。I C Tを活用することで、今までよりもさらにきめ細やかな個別指導が可能になりました。

## 3 放課後のバリエーション

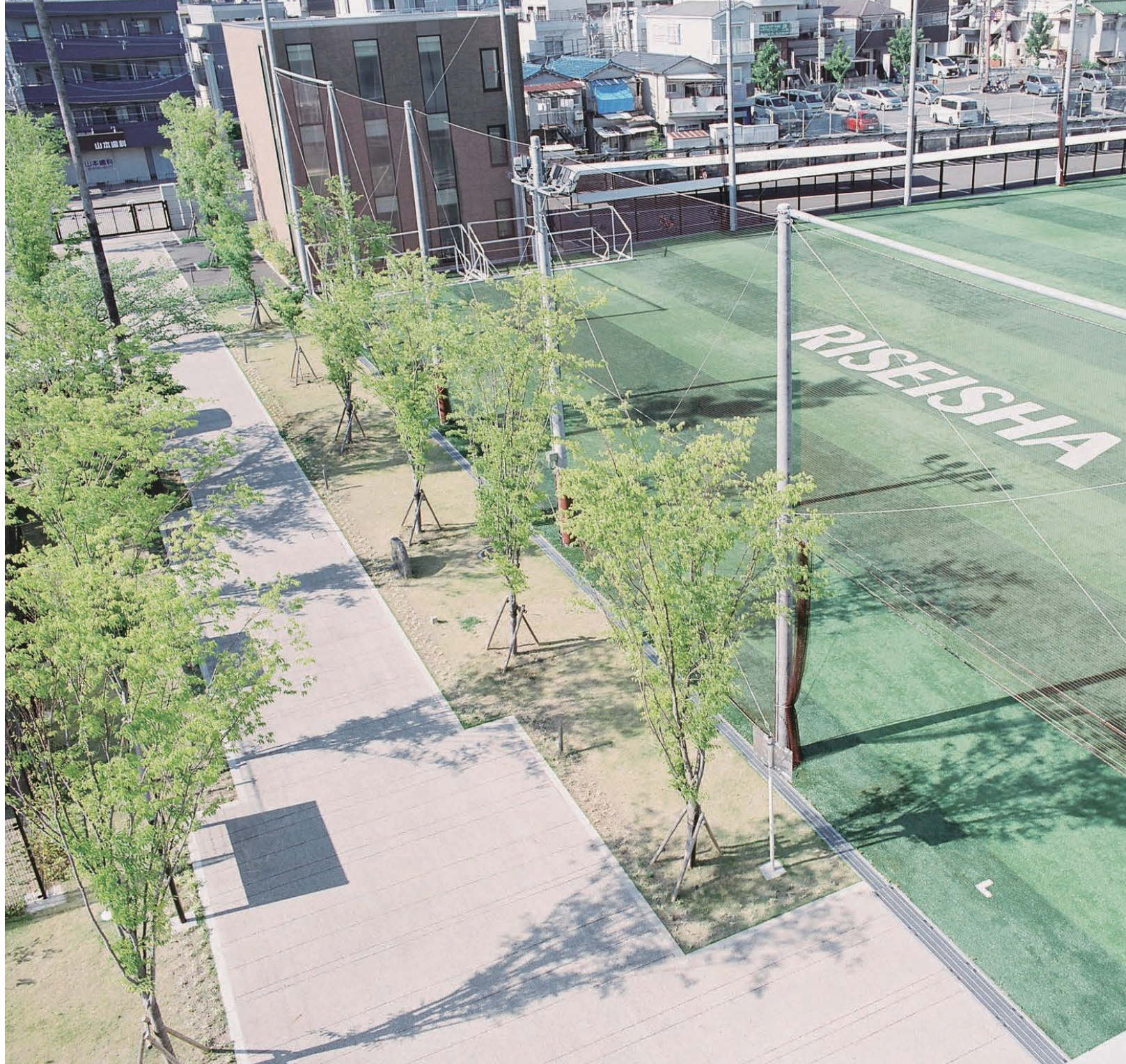
詳しくは  
p.16 へ

放課後を、個人の目標に沿ってアレンジできます。平日6限、土曜4限までの通常授業の後は、専攻ゼミと部活動を自由に選択し、組み合わせることで、自分にカスタマイズされたプログラムを作ることができます。

## 4 国際交流・海外大学進学

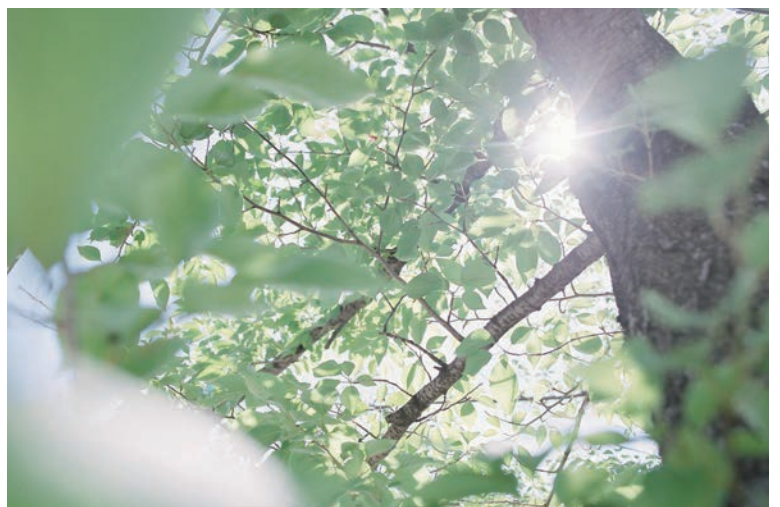
詳しくは  
p.18 へ

履正社中高では、「世界は外にあるものではなく、ここが世界だ」をスローガンに、学校にいながらにして多様な国際経験を積むことができる環境を用意しています。また、交換留学や海外大学進学プログラムを積極的に推進します。



## 校舎風景 I

正門(奥)から新校舎(手前)へと続くアプローチ。道に沿ってケヤキと桜の樹が立ち並び、日中は、元気に駆け回る生徒たちの声が、空の高い人工芝グラウンドにこだましています



## Point.1

# 六年一貫の言語技術教育

履正社中高では、「言語技術」が全ての学力の土台になると捉え、6年間の積み上げ指導で、日本語を論理的に扱うスキルを高めます。このことは、大学の総合型選抜入試や海外大学入試への対策にもつながります。

## 子どもの将来を左右する 言語技術教育

令和5年度より、履正社中・高で私は「言語技術 (Language arts)」の授業を指導・監修することになりました。「言語技術」は、多くの欧米言語圏の学校で母語教育として実施されており、生徒が高い言語力を獲得し、将来豊かな人間に育つことを目指すものです。この欧米型の言語教育を下地に私が開発した、日本語による「言語技術」の目標は3つあります。それは、問題解決力と表現力、そして教養ある日本人を育成することです。

1つ目の問題解決力とは、「クリティカル・シンキング (批判的思考)」を用いて情報を分析的、論理的、多角的に検討し、様々な課題に対して妥当な解決策を見出す能力です。そのような思考を生徒に身につけさせるために、たとえば絵や文章、丸ごと一冊の本、あるいは説明するための材料など様々な情報を与え、それについて議論をさせます。生徒は対象を「読む」スキル、そして議論するスキルを習得していきます。情報を分析的、批判的に読むこのような能力は、英語などの母語以外の言語で書かれた文章などを読む際にも、それらの言語で議論する際にも応用が利きます。

### グローバル社会で生きるために。

2つ目に身につけたい表現力とは、考えたことを口頭及び記述で、相手が理解できるように提供する力です。そのために「言語技術」の授業では、「問答ゲーム」と呼ぶ対話の基本練習を下敷きに、考えを口頭で即座に言語化して表現する訓練をします。またそれと並行して、口頭で述べた考えをパラグラフと呼ばれる型に則って文章化する方法を指導します。私達の最終目標は、型に則ったわかりやすい論文を記述できる能力を生徒に持たせることです。自分の考えを文章で表現する方法を学習するうちに、生徒の作文力が向上するばかりでなく、考え方にも変化が表れます。

3つ目は、自国の文化に誇りを持つ教養ある日本人を育てることです。「国語」と連携して、現代文で書かれた日本文学のみならず、古文や漢文を議論しながら分析的に読んだり、日本や世界の歴史について深く考察したりします。これらを通じて、グローバル化が進む現代において、日本人として恥ずかしくない教養を身につけることはとても重要です。「言語技術」を実施する国々には、丸暗記式の文学教育や歴史教育は存在せず、それらは分析と議論、作文の対象です。

このように、生徒たちは「言語技術」の授業の中で多くの文章や本、あるいはデータを読みつつ、クラスメートや教員と様々な議論を自由に重ね、学習した方法を用いて多くの作文を記述します。そうするうちに生徒たちは自分の考えを明確に持つようになり、その一方で、他人の意見にしっかり耳を傾け、最も妥当な考えに向かって、議論をすることもできるようになります。こうした社会生活を送るために不可欠な言語能力を獲得させることが、まさに「言語技術」の目指すところです。

## 三森ゆりか

つくば言語技術教育研究所所長

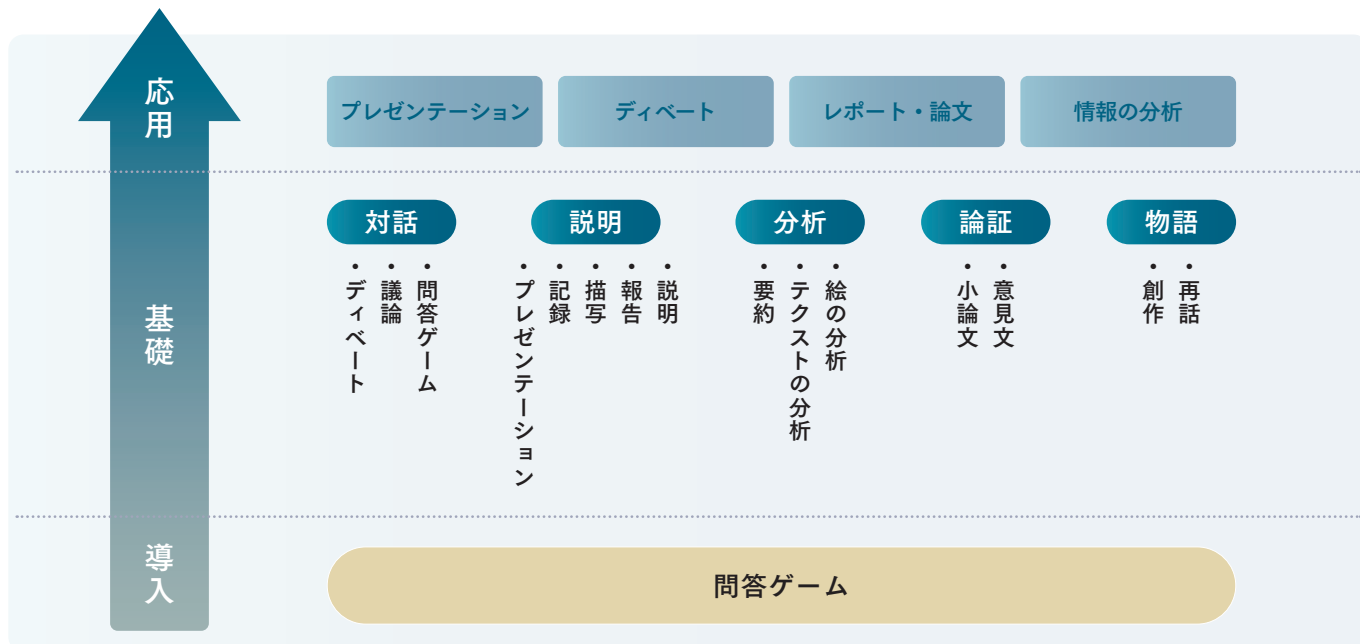


### Profile

東京生まれ。中高の4年間を旧西ドイツで過ごす。上智大学外国語学部ドイツ語学科卒業後、(株)丸紅勤務、上智大学文学部博士前期課程等を経て、1984～1988年に外交官の子弟を対象とするドイツ式作文教室、1990年につくば言語技術教室 (現「つくば言語技術教育研究所」) を開設。以来、(公財)日本サッカー協会や(公財)日本オリンピック委員会の専任講師、文部科学省言語力育成協力者会議委員 (平成18年度)、文部科学省コミュニケーション推進会議委員 (平成22年度)、(公財)ソニー教育財団評議員などを歴任。多数の教育現場、企業などで「言語技術」の指導を実践している。

# 体系的な指導 プログラム

「言語技術」は、欧米では「ランゲージ・アーツ (Language Arts)」と呼ばれる世界標準の母語教育。本校学藝コースは「言語技術」を必修教科とし、6年間毎週授業を行います。「つくば言語技術教育研究所」作成のプログラムをもとに、六年一貫カリキュラムの中で、情報をインプットし(読む・聞く)、思考し(論理的・批判的・分析的・多面的)、情報をアウトプットする(話す・書く) スキルなどを積み上げ式で学習していきます。



©Language Arts Institute Tsukuba

## 「読む、書く、話す、聞く、考える」の 総合トレーニング

「言語技術」の授業で実施される独自のカリキュラム。どんな授業が行われるのか、ここに一例を紹介します。

### < 独自カリキュラムの例 >

#### 1 問答ゲーム

言語技術の基礎・土台となる学習です。問いに対して、必ず主語を入れた上で、結論→根拠→再主張の型で返答するゲーム形式の対話です。これを繰り返すことで、自分の意見に対して責任を持つこと、相手の意見を分析的かつ批判的に聞き取る力が鍛えられます。このゲームを通して身につけた型を、議論の際にも応用します。

#### 2 絵やテキストの分析

「絵の分析」は、情報を構造化して整理する能力を習得するために欠かせない取り組みです。絵本から美術館で展示されている絵画まで、情報を論理的・批判的・分析的・多面的に解釈するトレーニングに用います。また、一冊の本を丸ごと読み込む「丸本」というカリキュラムでは、膨大な情報を圧縮し、必要な情報を抽出し、正確に読み取る力を磨きます。

#### 3 パラグラフ・ライティング

「言語技術」のあらゆる取り組みは、「書く」ことに連動させます。自身の考えを論文形式の文章で表現することを、最終的な目標としているからです。問答ゲームで身につけた返答の型は、実は「パラグラフ」と呼ばれる論文の最小単位になっています。そのパラグラフを組み立てて、世界標準の形式で論文を構成するトレーニングを段階的に行います。

## 検証インタビュー

# JR西日本の管理職候補は なぜ言語技術を学ぶのか？

西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本）が全社で「言語技術教育」を導入し、管理職候補の職員への研修を始めたのは2019年のこと。関西を代表する企業の社員は、なぜ言語技術を学ぶのか。同社で研修インストラクターを務める鉄道本部の山佐氏に話を聞いた。



## お話をうかがった人

やま さ あきのり  
山佐明法さん

西日本旅客鉄道株式会社  
鉄道本部運輸部指令業務課

——JR西日本が言語技術に取り組むことに決めた経緯を教えてください。

「2017年に、新幹線の台車に亀裂が発生したまま走行を継続させるという重大インシデントを起こしてしまったことがきっかけです。その原因の一つに、車両の状況についての社員同士の会話の中で『認識のズレ』があったことがわかりました。そこで私たちは、安全な鉄道を実現することを改めて社会の皆様にお約束し、二度とこのような事象を発生させないという強い決意のもと、再発防止策の一つとして言語技術教育を導入いたしました」

——言語技術を学ぶことで、業務にどのようなメリットがありますか？

「弊社では、基本的に列車の運行管理を担当している『運輸指令員』に対して教育を実施しています。指令員は列車の運行に関して判断を求められる場面が多くあり、何らかの異常が発生した場合には、状況を的確に把握した上で路線全体の状況を見ながら、各列車の乗務員や駅係員などに指示を出し、安全を確保しつつ列車の運行を正常な状態に復する役割を担っています。社員からは、『言語技術を学ぶことで、相手に結論から伝えたり、結論を直接的に問うような質問を投げかけたりすることができるようになり、指令員として安全を第一に考えた行動をとれるようになった』といった感想をもらっています」

——山佐さんご自身の言語技術への印象は、取り組む前後でどのように変化しましたか？

「実は最初は、言語技術って国語力なのかなと思っていました。確かに国語力は社会人として必要だろうなとは思ってはいたものの、国語力って漠然としていますよね。しかし研修を受けてみた結果、言語技術とは、論理的かつ体系立った『技術のパッケージ』であるとわかりました。国語力のように漠然としたものでは全くなくて、理系の私でも納得感のある形で受け止めることができました」

「我々の目指す鉄道の  
安全性につながっていく」

——言語技術教育を導入して、社内に変化があったことがあれば教えてください。

「業務のあらゆる場面で会話量が増加し、不足情報を積極的に補う姿勢が見受けられます。また、『役職に関係なく疑問点や指摘があればその場で発言することが当たり前』という雰囲気生まれ、職場の風通しもより良くなりました。我々は普段、会話のためだけでなく考えるためにも言語を使います。普段から『根拠をもって伝える』『根拠を求める』ことを当たり前にすることで、我々の目指す鉄道の安全性につながっていくと考えています」

——履正社中・高が言語技術教育に取り組むことを、どのように思われますか？

「非常に有意義であると感じます。言語技術教育は、受講開始の年齢が低ければ低いほど効果が高いためです。弊社でも新入社員から教育できればベストですが、日ごろの業務をこなしながらスキルを習得するのは、様々な制約があることも事実です。その点、もし入社時点で言語技術を備えている人材であれば、多くの企業にとって大きな力になると考えます。いずれは日本の学校教育の中で言語技術教育が主流となり、日本の人材の質の底上げにつながっていくことを強く期待しています」

## 言語技術教育

# インタビュー動画のご紹介

2023年に履正社中高でスタートした「言語技術教育」は、欧米で行われている世界標準の母語教育を日本語で実施するというもの。なぜ今、従来の国語教育に代わる「言葉の教育」が必要なのか。その理由を、様々なゲストスピーカーへの取材を通して明らかにします。



日本サッカー協会名誉会長

たしまこうぞう  
田嶋幸三さん

1957年熊本県生まれ。筑波大在学中にサッカー日本代表に。卒業後、古河電工入社。83～86年ケルンスポーツ大学に留学し西ドイツサッカー指導者B級ライセンス取得。筑波大大学院修士課程修了。2001年U-17日本代表監督として世界大会出場。JFA技術委員会委員長として日本代表の強化、JFAアカデミー福島スクールマスターとして若年層の育成に取り組んできた。15年より国際サッカー連盟理事、16年よりJFA会長を経て、現在は同名誉会長

□ 今、サッカー日本代表が強くなってきているのは、30年近く前から言語技術教育を取り入れたことも影響していると思っています。

□ グローバルに通用するのは、自分のことをしっかり伝えられる人。日本語で「論理的に話す力」がなかったら、英語も論理的に話せません。

□ 子どもたちに早い段階で言語技術を教えていくと、すごく身につく。全ての教科、全ての家庭でこれを文化にしていかなければ。

□ 教科を学ぶ際も、「言葉」が身につけていないと、自分が学んだことを表現できない。言語技術は学ぶための基礎的な技術でもあります。

□ 個人がちゃんと自分の足で立って、考えて動く。そういう人間を作るのが欧米の教育です。

□ この技術を身につけている人は、日本にはあまりいない。だから企業でも言語技術教育を取り入れました。



元大手金融機関役員

しみずとうご  
清水東吾さん

1956年東京都生まれ。中1の夏、家族と共にフランスに移住。高3まで仏英バイリンガル学校で教育を受けた。82年に日本興業銀行（現みずほ銀行）に入行し、みずほコーポレート銀行市場企画部次長、キャリア戦略部長、執行役員秘書室長等を歴任し、2012年に常務執行役員IT・システムグループ副担当役員に就任。13年よりみずほ情報総研株式会社代表取締役副社長。19年から株式会社CAC Holdingsにて専務取締役を経て、現在顧問を務める

本編は公式 YouTube チャンネルで

LANGUAGE ARTS  
Talk ARCHIVE.



## Point.2

# 学びの個別最適フォロー

本校は、生徒それぞれに学びのパターンがあると考えています。  
教科の知識を習得する際にはICTも活用し、一人ひとりの学びへの意欲を喚起するよう、しっかりとデータに基づいたコーチングを行います。



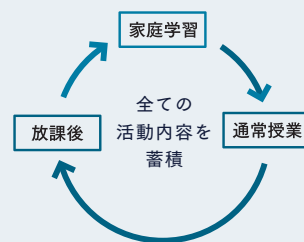
## 個人カルテ (オンライン・ポートフォリオ)の活用

日々の学習・活動履歴、出欠、成績などのデータをクラウド上で一元管理し、可視化された内容をもとにフィードバックを行います。生徒個々の状況に応じた学習サポート、きめ細やかな進路指導を実現します。



## タブレット、PCを活用したICT教育

一部教科では、ICT教材を活用し、予習を中心とした効率的な家庭学習を行います。その上で通常授業で問題演習を行い、着実に教科の知識の定着を図ります。また、放課後は専攻ゼミや個別相談などで、応用学力や+αのスキルの習得、苦手教科のカバーに時間を使うことが可能です。



## 1週間の「マイプラン」制度

1週間に一度、前週の学習・活動履歴を振り返る時間が設けられます。その際に次週の学習・活動予定(マイプラン)を自分で組み立てて提出します。そして翌週にそのプランの達成度や進捗状況を確認することで、自身の学びを定量的に分析する視点と、時間のマネジメント能力を養います。



## AI学習ソフトを利用した 「個別レッスン」

本校ではスタンダードな学力を最短かつ確実に身につけるため、AI教材も活用します。生徒は個々の学習進度・レベルに応じた「自分専用レッスン」を日常的にこなすことで、自身の知識の伸長を実感。小さな「成功体験」の積み重ねが主体的な学習習慣の獲得にもつながります。



## 校舎風景Ⅱ

校舎の内部はコンクリートと木、鉄を基調としています。各階は広い空間を取り囲む回廊式の構造になっており、天井が高く、どの方角からもやわらかい自然光が入ってきます



## Point.3

## 放課後のバリエーション

部活動、学習系ゼミ、国際進学系ゼミ、そしてプログラミング。

学藝コースの生徒は、個人の目標や進路に沿って、

放課後の過ごし方を自由にアレンジすることができます。

## 専攻ゼミ

- ・国立/医学部進学ゼミ(週3日)
- ・スタンダード進学ゼミ(週3日)

- ・グローバル進学ゼミ(週3日)
- ・プログラミングゼミ(週3日)

- ・Atama+ゼミ(隔週1日)

組み合わせは自由



※専攻ゼミと部活動の内容は予定であり、変更の可能性があります。

## 部活動

## 中学

## 文化系

理科部(週1日)  
鉄道研究部(随時)  
合唱部(週1日)  
読書部(週1日)  
カルタ部(週2日)

## 運動系

サッカー部(週2~3日)  
男女バスケットボール部(週2日)  
軟式野球部(週2~3日)  
卓球部(週2日)  
陸上競技部(週2日)  
女子バレーボール部(週2日)  
硬式テニス部(週2日)  
空手部(週2日) など

## 高校

## 文化系

理科部(週3日)  
鉄道研究部(週3日)  
マンガ研究部(週3日)  
軽音楽部(週3日)  
将棋部(週3日)  
クイズ研究部(週3日)

## 運動系

サッカー(フットサル)部(週3日)  
バスケットボール部(週3日)  
バドミントン部(週3日)  
弓道部(週3日)  
チアリーディング部(週4日)  
テニス部(週3日)  
バレーボール部(週3日)  
陸上競技部(週3日)  
水泳部(週3日) ほか

(※1) 専攻ゼミ、部活動への参加は任意(希望選択制)となります。(※2) 中学では休みに活動する文化系と、運動系の部活を兼部することが可能です。

(※3) ゼミの掛け持ちも可能です。(※4) 高校の運動部は競技コースの強化クラブとは異なります。

## Various Seminars

履正社中高  
オリジナルの  
専攻ゼミ

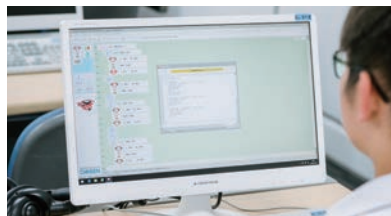
多様な進路志望に応じて、専攻を選択することができます。曜日が重ならなければ、ゼミを掛け持ちすることも可能です(ゼミの内容は予定であり、変更の可能性があります)。

グローバル進学ゼミ  
(週3日)

中学卒業時に英検2級相当以上の、高校卒業時には海外大学への入学を可能にするレベルの英語力を身につけることを目標に、ネイティブ教員を中心に「英語4技能」を伸ばします。

国立/医学部進学ゼミ  
(週3日)

東京大学、京都大学をはじめとした国立大学や国立医学部への入学を希望する生徒に特化した進学ゼミになります。入学時から先取り学習をスタートさせ、教科ごとに対策を行います。

プログラミングゼミ  
(週3日)

思考錯誤を繰り返しながら、筋道を立てて物事を予想し動かす力、つまり論理的思考力を伸ばすことを目的に、基礎的なブロックプログラミングやロボットの自動制御などを楽しく学びます。

スタンダード進学ゼミ  
(週3日)

放課後もしっかり学校で学び、目標とする大学への現役合格を実現したい生徒へおすすめの専攻です。早慶、関関同立など難関私立大学に合格するレベルを想定しています。

Atama+ゼミ  
(隔週1日)

全国の塾などで導入が進むAI学習教材を用いた学習支援のゼミです。時間や場所を問わず、効率的に学習を進められます。週1回、外部講師による個別学習面談を実施します。

※専攻ゼミは原則無料ですがAtama+ゼミは有料です。

Pick up

## プログラミングゼミ

理数系の教員を中心に、プログラミングを通じて論理的思考力を伸ばします。中学ではプログラミングの概念を楽しく学び、高校では企業とも連携し、ゼミで学んだスキルを活用して様々な課題を解決することにも挑戦します。



担当講師の太田直晃先生(左/理科)と寺尾明人先生(右/数学)が、初心者から経験者まで丁寧に指導します。高校の同系ゼミと連携しているので、6年かけてデータサイエンスのスキルを伸ばすことが可能です。

### ゼミの目標

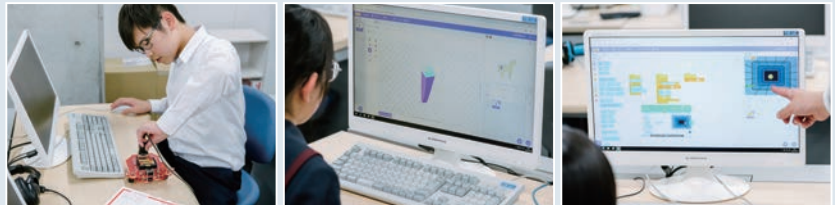
- ・中学卒業時点までにプログラミングの概要、アルゴリズム、物を制御する仕組みを理解すること
- ・高校卒業時点までにプログラミング言語「Python」を習得すること
- ・ゼミで学んだスキルを活用して、様々な課題を解決したり、制作物を発表すること

### ゼミの内容

- ・ブロックプログラミングや自動制御ロボットのプログラミングを通じて、プログラミングの基礎を学びます。
- ・外部の大会に出場する中で、チームで協同してプロジェクトに取り組む経験を積みます。
- ・IT企業と連携し、社会の様々な課題を解決するプロジェクトに参加します(準備中)。

### 開講スケジュール

火・金・土の放課後(90分)



Pick up

## グローバル進学ゼミ

ネイティブ教員を中心に、高い目標を持って英語力を伸ばします。中学卒業時には英検2級相当以上、高校卒業時には海外大学への進学が可能なレベルの英語力と国際的視野を身につけます。



担当講師のショウブライアン先生(左)、藤原涼先生(右)はともに海外の名門大学で学位を取った経験があり、海外大学への進学サポート経験も豊富。生徒の圧倒的な英語力向上を個別最適なかたちで支援します。

### ゼミの目標

- ・中学卒業時点までに CEFR B1(英検2級相当)以上に到達すること
- ・中高6年間で海外大学(または高い英語力を要する国内大学)への入学を可能にする確かな英語力と国際的な視野を身につけること

### ゼミの内容

- ・学藝コースの必修教科である「言語技術」と「英語」を効果的に連携させ、「聞く・読む・話す・書く」の4技能を伸ばします。
- ・AIなどの最新テクノロジーを積極的に活用し、英語での学習機会を飛躍的に増やします。
- ・海外大学進学に必要な知識や情報を得ると同時に、アカデミック・ライティングやパブリックスピーキングのスキルを身につけます。

### 開講スケジュール

火・金・土の放課後(90分) ※宿題が出される場合があります。



## Point.4

# 国際交流・海外大学進学

「世界は外にあるものではなく、ここが世界だ」。

履正社中学校・高等学校は、学校にいながらにして国際感覚を身につける環境を整えるとともに、異なる文化の中に飛び込み、多様なものの見方を獲得する機会を提供します。

また、将来の海外大学進学も視野に入れて、挑戦意欲のある生徒を力強く支援します。

## Cultural Exchange Program

### 多文化交流プログラム

2024年9月から2025年4月にかけて  
本校で実施されたプログラムを紹介します。

#### 1 インドの留学生受け入れ

2024年9月から12月までの3カ月間、インド北部パンジャブ州から留学生を受け入れました。同国に限らず、今後は中・長期的に留学生を常時複数名受け入れる態勢を整える予定です。また、本校生徒が中・長期にわたって留学し、異文化を体験するプログラムも用意しています。



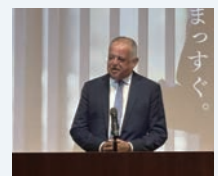
#### 2 インドネシアの高校生(約30名)の受け入れ

2025年1月の4日間、インドネシア共和国・ジャカルタの「サンタ・ウルスラ女子高校」の生徒28名・教員2名が来校され、生徒・教職員との国際交流を行いました。カトリック系の学校との交流を通し、言葉・宗教・文化の違いを越えてコミュニケーションを図る力を培いました。



#### 3 オーストラリアの中高一貫校との交流

2025年3月、オーストラリアの西オーストラリア州(パース近郊)から、共学の名門中高一貫校である「エマニュエル・カトリック・カレッジ」の校長先生と副校長先生が来校されました。現在、両校は学校間の相互交流パートナーシップ締結に向けて準備を進めており、生徒や教職員間の交流が今後始まる予定です。



#### 4 台湾での学術研修の実施

2025年3月、台湾の古都・台南にて「多文化フィールドワーク」を実施しました。これは普段の授業で蓄えた知識や考えたことを、実地でフィールドワークすることでさらに深めるためのプロジェクトです(希望選択制)。今回は高校3年で実施し、今後は中高に順次展開していく予定です。



#### 5 ニュージーランドの高校生(約40名)の受け入れ

2025年4月、ニュージーランドの2つの中高一貫校から、合計約40名の生徒を受け入れました。履正社中高の生徒たちは、特色の違う二校の生徒たちとの校内での交流や自宅での留学生受け入れ経験を通して、さらに国際感覚を磨きました(本校の在校生のご家庭は、ホストファミリーとしての登録が可能です)。



## Enrollment in an Overseas University 海外大学進学プログラム

本校では、海外大学への進学も積極的に推進していきます。経験豊富な教職員が進路指導部と連携し、海外大学出願時に必要な書類作成をサポート。推薦状も作成します。

### 1. 世界31大学への入学が保証される 「U.S.Dual Diploma Program」。



当プログラムは、アメリカ東部の名門進学校である、「プロビデンス・カントリー・デイスクール」と提携し、本校に通いながら2年間、放課後の校内や自宅でオンラインのライブ授業を受講し、セルフスタディーを進めるものです。プログラムを修了すれば、履正社高校卒業時に、本校卒業証書に加えて米国の高校卒業証書も授与され、アメリカ・イギリス・カナダ・オーストラリア・マレーシア・ドバイの計31大学(各国の大学ランキング上位2~15%)への推薦入学が100%保証されます。条件を満たせば給付型奨学金を得ての米国大学進学も可能になるほか、国内大学の総合型選抜入試でも有利となる上に、「帰国子女枠」での受験も可能になることから、進路の選択肢が国内外で大きく拡がることが期待されます。

毎年3回(5月、9月、1月)のスタート時期が設けられており、最も早期で中学2年生の1月からプログラムに参加することができます(履正社高校1年の12月でプログラム修了)。受講には英検2級以上の英語力が必要ですが、準2級、3級の力があれば「準備コース」から始めることもできます。詳しくはP.20をご覧ください。

### 2. マレーシア6大学との提携。指定校卒の獲得。



2024年、本校はマレーシアの6大学と協定を交わし、各大学3名ずつ計18名分の指定校推薦入学卒を獲得しました。マレーシアは学費が日本の半分程度、欧米の3分の1程度と安価である一方、国際化の達成度や教育水準が非常に高いことから、進学先として近年国際的に注目を集めています。

本校では学術基盤センターの「多言語多文化教育部」と進路指導部の連携のもと、マレーシアも含めた海外への進路を検討する生徒を対象に「海外大学進学説明会」を定期的に開催する予定です。

### 3. オーストラリアトップ大学への近道となる 「UNSW京都キャンパス」との提携。



2024年、本校は世界大学ランキング19位、アジアで第7位(※1)の名門大、シドニーのニューサウスウェールズ大学(UNSW)の大学進学準備(ファウンデーション)コースであるUNSW京都キャンパスと協定を結びました。このプログラムは、履正社高校卒業後に、同コースでの9カ月間の学びを修了すると、UNSWへの入学が100%保証される制度です。

通常、日本の高校を卒業してオーストラリアやイギリスの大学に進学する場合は、現地で英語力や学習スキルを身につける約1年間のファウンデーションコースを修了する必要がありますが、その期間の単位を日本で取得できれば経済面で大きなメリットがあります。さらに本校卒業生は130万円の学費減免を受けることができるため、実質的に国内の私立大学に進学する場合と変わらない金額で1年目を終えて、その後の現地での3年間の大学生活に臨むことができます。(※2)

※1……「QS世界大学ランキング2025」より ※2……オーストラリアやイギリスの大学は3年制です

## [日米の高卒資格を取得]

# U.S. Dual Diploma Program について

「US デュアル・ディプロマ・プログラム」(DDP)は、履正社中高に通学しながら、米国の高校のプログラムをオンラインで2年間履修することで、日米の高校卒業資格を取得し、世界31大学への推薦入学が保証されるシステムです。本校を卒業するため、国内大学の受験も可能。海外と国内の両方を進路先にも選べることもメリットです。

## 日米高校卒業資格取得の仕組み

### 履正社中・高の履修単位 ※1

社会系 2 科目  
理科系 2 科目  
国語系 3 科目  
数学系 3 科目  
英語系 3 科目  
体育系 1 科目  
芸術系 1 科目

※1……中学3年から高校3年までの計4年間の履修科目から単位認定します。単位認定には、各科目5段階評価で3以上の成績値が必要です。また、本校では学藝コースの生徒のみが対象となります。

+

### 米国プロビデンス・カントリー・デイスchoolの履修単位(10科目、5単位) ※2, 3

科目1 : 海洋学 (0.5 単位)  
科目2 : メディアとコミュニケーション (0.5 単位)  
科目3 : 再生可能エネルギー (0.5 単位)  
科目4 : 芸術鑑賞教育 (0.5 単位)  
科目5 : 音楽鑑賞教育 (0.5 単位)  
科目6 : ビジネス学入門 (0.5 単位)  
科目7 : 英文学と英語表現 A (0.5 単位)  
科目8 : 英文学と英語表現 B (0.5 単位)  
科目9 : 世界史 A (0.5 単位)  
科目10 : 世界史 B (0.5 単位)

※2……原則、科目1から順番に履修します。

※3……各科目の成績は、提出課題&テスト&学習態度/意欲の総合評価(4.0満点)で評価されます。

## プロビデンス・カントリー・デイスchool(PCD)高校卒業証

PCD 高校卒業証は、履正社高校卒業時(3月)に授与されます。

## 受講生の声



星野理紗さん  
高校学藝コース2年

### DDPがあるから 履正社に決めました。

——DDPに参加した理由を教えてください。

「私は元々英語が大好きで、『英語で何かを学びたい』という気持ちが強かったです。入学前、母がこのプログラムを見つけてくれて、親子で『ここだ!』と」

——DDPではどんなことをやっているのですか？

「週2回、オンラインのライブ授業があり、それに向けたセルフスタディをオンライン教材で進めます。提出課題や試験もたくさんあります。2年間のうち1年が過ぎて、今のところ成績はオールAが取れています」

——ライブ授業はどんな様子ですか？

「授業は全部英語で、日本各地の中3～高3までの生

徒が20人弱参加しています。みんなで話し合ったり、英語で発表したり、眠そうにしていたらすぐに当てられるので、気を抜くことができません笑」

——DDPを通じて身についたことは何ですか？

「プレゼン力です。もう何回やったか覚えていないくらい、やりました。日本の学校だと、プレゼンをする機会は多くても年に数回だと思いますが、DDPでは英語で、専門的な内容を、他の人が理解しやすい形で何度もプレゼンしなければなりません。あとは漫画を作ったり、AIを使って音楽を生成したり……。授業は本当に楽しくて、参加して本当に良かったと思います」

——将来の夢は何ですか？

「国際的な活動をする職業に就きたいと思っています。DDPはそのための土台を作る場になっています」



### 校舎風景Ⅲ

カフェテリアは教室と同様に天井が高く、木の温もりのある内装と、緑が心地よいテラスが特徴。定食等のランチを提供しています。厨房からは焼き立てパンの香りも漂ってきます



## [ 教員座談会 ]

# 生徒の心に火をつけたい。

日本を代表する自然科学の研究施設や、国立大学の見学、国内最大級の天体観測会のサポートなど、

履正社では多種多様な探究的プログラムを推進しています。

本年度より本校の入試科目に追加される社会科の先生たちは、探究をどのように捉え、  
どんな生徒に入学してほしいと考えているのか。座談会形式で話し合ってもらいました。

僕たちと、  
「歴史で学ぶ」を  
やりましょう！



社会科

河本健斗 先生

生徒たちが  
予想以上に  
面白いんです。



社会科

小林亮介 先生

各教科の中でこそ  
探究学習を  
盛り込めたら。



社会科

和田智博 先生



1 京都大学岡山天文台、JAXA 筑波宇宙科学センター(茨城県)、京都大学白浜水族館(和歌山県)、京都大学芦生研究林、SPRing-8(兵庫県)などの公開研究施設を見学体験するサイエンスツアーは、「学んだことが何につながるのか」という目的意識を早くから持つことが狙いです

2 「国立大学キャンパスツアー」では、東京大学、京都大学、大阪大学、神戸大学などのトップ大学の施設を巡ります。

3 学藝コースの生徒が企画・取材・執筆・撮影まで担当する「履正社中学校新聞」。本校の「言語技術教育」で育んだ「読む・聞く・話す・書く・考える」言葉の力を活かし、産経新聞社のご協力を得て作成しました。本校は、探究も言語技術の裏打ちがあってはじめて実のあるものになると考えています

4 2010年から本校が開催している関西最大級の天体観測会「スターウォッチング」は、人工芝のグラウンドに30台近くの天体望遠鏡が並び、600名を超える地域の小学生や保護者が「夏の大三角」や「白鳥座のアルビレオ」、「土星の環」などを見つめる「星の夕べ」。運営に携わるのは、本校の教職員や理科部の生徒たちをはじめ、地域の天文同好会の方々や、卒業生を含む神戸大学天文研究会の学生たちです

## 探究とは、「考え方」を学ぶこと。

**和田** 履正社中学校でも今、探究が大きなテーマになっていますよね。

**河本** そうですね。学藝コースを中心に、活動を取り入れています。たとえば「履正社中学校新聞」は、生徒たちがテーマを決め、取材から記事化まで取り組むという形で実施しました。

**小林** 生徒自身が「伝えたいこと」を見つけ、それを言語化する力が育ちますね。

**河本** 履正社の特色である「言語技術教育」も活かしています。自分の考えを論理的に構築し、表現できるようになる。それが探究の第一歩だと思います。

**和田** 私は、探究にはある程度の知識の蓄積も必要だと感じています。知識があってこそ、深く掘り下げて考えることができる。「探究のための探究」をさせることは避けたいですね。

**小林** 一方で、予想以上に生徒たちが面白いことがあるのも事実ですよね。プレゼン大会などをやると、「学期ごとにやってほしい!」という声があがったり。クエストカップや地域連携、キャリア学習など、段階を踏みながら自分の将来像を探るような内容を入れて、大学の総合型選抜入試にまでつなげるのが一般的な探究のあり方かなと思っています。

**和田** 私は、「探究」の時間もいいのですが、各教科の中でこそ探究学習を盛り込めたらいいなと考えています。社会には社会、理科には理科の探究の仕方、方法があると思うので。

**河本** そうですね。私もよく「僕たちは『歴史で

学ぶ』をやりましょう」と言います。毎回、授業の冒頭にメインクエストの一つ、生徒たちに与えるんですが、たとえば「四千年前の人に何を手渡したら一番喜ぶと思う?」というような発問です。

**小林** 生徒たちの反応は?

**河本** 学習前の生徒たちは「スマホ」とか「車」とか、色々言います。根拠はあまりありません。ところが、学習後にもう一回同じ問いを投げかけると、「当時の人はこういう農業をしていたから、これを渡したら喜ぶに違いない」とか、「当時の都市はこういう都市だったから、これなら喜ばれるだろう」というふうになる。歴史的文脈を踏まえて、根拠を持って答えられるわけです。これが「歴史で学ぶ」という意味なんだよ、ということをやっています。

**和田** 「何を学ぶのか」ではなく、「社会科を通じてどのように考えるか」が本質ですよね。

**河本** そうですね。探究って、情報の入手方法や選び方・活用の仕方を学んで、実社会で役立つ思考力や問題解決力を養うこと。生徒たちには、自分の「考え方」を学ぶために社会を使ってくれたらいいし、それは中高一貫であるからこそできることでもあるのかなと。

### すごく探究的で、素晴らしい授業。

**小林** その際、どの程度の範囲の中で探究させるかという設定の仕方は、各先生の腕の見せ所

ですよ。それこそ知識も考え方も身につけていない生徒たちに、あまり自由にさせすぎても、何をやっていいかわからなくなるでしょう。

**和田** 小さい時の習い事も、親に色々チャレンジさせてもらったことをきっかけに、「もっとやりたい」という探究心が生まれることも多いと思うんです。ある程度、教員がテーマを持たせてあげることは大事なかなと思いますね。

**河本** 学校では、教科や科目自体がテーマでもあって、たとえば先日、体育の授業で生徒たちがワークシートを使って、「どうやったら速く走れるのか」というシンプルな問いに取り組んでいました。「速く走れる人はどのようにスタートしているか」「どんな角度で走っているか」「何歩で走ったか」などの観点がでていて、すごく探究的だなと思いましたね。客観的に自分を見て、他者の実践を見て、「どうすればよいのか」と問いを立てた上で、「こうかもしれない」と仮説を立てて検証する。素晴らしい授業でした。

**和田** 歴史で言うと、年号の語呂合わせなども探究的ですよ。暗記という壁を乗り越えるにあたって、どう工夫するか。

**河本** 自分で工夫して考えた語呂合わせは、くだけなくても一生忘れませんからね(笑)。

**小林** 本当にそう思います。最低限の知識があることはもちろんですが、そういう思考力を持って探究できる生徒さんたちに、ぜひ履正社の社会の試験を受けてほしい。そういう思いで、入試問題の準備を進めていきたいですね。

# STAR WATCHING

## スターウォッチング レポート

履正社中学校の約半数の生徒が在籍する理科部。その理科部の活動の中でも、異彩を放っているのが「スターウォッチング」と呼ばれるイベントです。この関西最大級の天体観測会を取り上げた読売新聞オンラインの記事を一部加筆して再録し、ご紹介します。

履正社中学校（大阪府豊中市）は9月29日、天体観測会「STAR WATCHING」を開催した。台風の接近で小雨ちらつく天気となり、星の観測はかなわなかったが、「雨に負けない！ 履正社『星の夕べ、』と題した屋内の催しに切り替え、参加した地域の小学生や受験生ら228人とともにスクリーンの星空やクイズを楽しんだ。

### 雨天でも親子連れで埋まる記念ホール。

天体観測会「STAR WATCHING」が予定された9月29日、台風24号の接近で大阪も朝から小雨がちらつく空模様となった。それでも、午後5時半の開催に先立って明るいうちに履正社の正門に向かうと、中学生たちが並んで、「こんにちは」という明るいあいさつで出迎えてくれた。

完成したばかりの新校舎に通されて受け付けをすると、天体写真のポストカードがプレゼントされ、会場となった2階の記念ホールに案内された。意外なことに中の席は既に200人を超える親子連れで埋まっている。今年は悪天候が予想されたため、事前に雨天などの場合は「雨に負けない！ 履正社『星の夕べ、』と題し、同ホールで、美しい天体写真を楽しんだり、天体写真のプレゼントがあったりすると学校側が告知していたからだろう。

開始時刻になると、中学生らが整列してホールに入場してきた。

さっきまで入り口や受付、案内を担当していた理科部の生徒たちだ。ホールの前方のステージには11台の天体望遠鏡が並べられている。

校長先生が壇上から「1年かけて準備してきましたが、雨なので『星の夕べ』で楽しみましょう」とあいさつ。続いて中学理科担当の平賀英児先生がマイクを握り、天体の解説を始めた。ステージいっぱい大きなスクリーンに、リアルタイムの星空シミュレーションが映し出された。

「金星、木星、土星が三つ並ぶのは珍しいのですが、15年ぶりに接近した火星も加えて四つ並ぶのは大変珍しい」

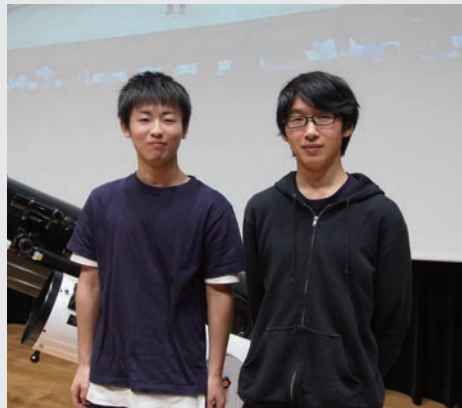
「天気が良ければ天体望遠鏡で見えるはずだった木星は、地球の11倍もの大きさです。模様があります。ズームアップして見てみましょう」

と平賀先生が解説を続ける。晴れていれば、人工芝のグラウンドに場所を移して22台の天体望遠鏡で実際の夜空を観測するプログラムだったが、室内でスクリーンを使っただけの観賞には、資料画像を自由自在に使えるメリットがある。

「白鳥座のアルピレオは一つの星に見えますが二つの星からできています」

「土星には輪があります。土星は裏からだとどう見えるのでしょうか」

平賀先生の繰り出す天体の知識や映像美に、会場は引き込まれるように静かだったが、平賀先生が「大きな声で『おー』と驚いてリアクションをお願いします」と声をかけると、会場からは「おー」という大きな声が返ってきて拍手が巻き起こり、一転なごやかな空気に



ホールのステージには 11 台もの天体望遠鏡が並ぶ (左) 天体観測会の企画運営を担当する理科の平賀英児先生 (真ん中) 履正社の卒業生で神戸大学天文研究会に所属する二人 (右)

変わった。

## 兄の話を聞いて履正社の理科部に入部。

この日は天体以外の写真も紹介された。平賀先生が北海道や岩手、沖縄など全国各地で観測し、撮影した自然や動物の写真だ。鯨がジャンプする瞬間の迫力ある姿や、エゾリスのアップがスクリーンに広がるたび、「おー」「かわいい」などの声が上がった。

中学生活のさまざまなシーンを捉えた写真も数々披露された。北海道への修学旅行でスキーを楽しんだり、木を削ってオリジナルペンダントを作ったりする生徒たちの姿が次々映し出される。「これはキャンプファイヤーですが、勢いが良すぎて火柱のようですね」など、平賀先生が軽妙な解説を加えると客席から明るい笑いがこぼれた。

この日の観測会を準備し、「星の夕べ」をサポートした理科部の紹介もあった。理科部は生徒に人気の部活動で、在校生の約半数が部員として活動しているほど。天体観測会は理科部の中から希望者を募って 50 人あまりが準備と運営に携わったという。案内役を務めた中学 3 年生の実業音さんは中学受験のため星の勉強をしたのがきっかけで天体好きになり、理科部に入部したという。中学 1 年生の田中千景さんは小学生のとき、履正社で学ぶ兄から、理科部の合宿で採取した鉱石を見せてもらって話を聞き、自分も理科部に入部すると決めたそうだ。

部員数が多いので、学年ごと、テーマごとに活動や合宿を行っていて、雪原での天体観測もあれば、生野銀山での金銀採取体験など理科部の活動は幅広い。

## 神戸大学天文研究会の先輩があいさつを。

その後、神戸大学天文研究会の大学生が登壇した。天体観測会は、神戸大学と地域の天文ファンの会のサポートで開催している。神戸大学 3 年生の平田俊輝さんは中学高校 6 年間を履正社で学んだ卒業生だ。「中学 1 年生のとき、第 1 回の天体観測会がありました。そのとき、神戸大学のお兄さん、お姉さんの話を聞き、神戸大学に進学して天文研究会に入れたらいいなと思い、第一志望にして勉強しました。中学生のみなさん。神戸大学に入って、僕の後輩になっ

てください」と呼びかけた。

会も終わりに近づき、お楽しみクイズも行われた。会場の全員が起立して、クイズに答え、正解者が残っていく。「スピカという星の名前の意味は真珠か小麦の穂か」といった難問に小学生たちも懸命に答えていく。

勝ち残った正解者約 10 人には、月面ポスターや大判の天体写真などの賞品が渡され、「また、来年会いましょう」という言葉とともに会は締めくくられた。

参加した男子児童は「天体に興味があって来たのですが、中学生になったらどんなことが待っているのかが分かり、中学生になるのが楽しみになりました」と目を輝かせていた。

## 人生の豊かさを感じてほしい。



天の川を染める夕陽。こんな光景を観るのも理科部の合宿の醍醐味だ

「間もなく創立 100 年、豊中の地で 50 年余りの歴史のある古い学校ですから、星をきっかけにもっと地域と関わりたいと始めました」と平賀先生は話した。天体観測会は、理科教員だけでなく学校全体で取り組んで

いる。実施にあたっては天体望遠鏡の操作に詳しい専門家も必要だが、幸い同校にはそうした教員が何人もおり、「星くらぶ M57」や神戸大学天文研究会などの協力も得ることができている。

年 1 回、この時期の開催で今年 8 回目となる。地域の小学校にポスターやチラシで案内し、学校説明会でも告知している。「履正社の天体観測会は楽しい」と口コミも広がっていて、毎回、定員はすぐ埋まるという。

「本校は進学校ですが、先に目指すものが見えないまま勉強をすることは、生徒にとってなかなかつらいものです。偏差値をにらんでいても、やる気が生まれにくい。中学生のうちに大学生と触れ合うことや、自然観察をはじめとした楽しい体験を級友とたくさんすることで人生の豊かさを感じてもらえたら、大学受験の乗り越え方が少し違うものになると思います」と平賀先生は語った。

※データは取材時点のものです。

# Face

卒業生の今

## そのいざという瞬間に。

京都大学医学部を卒業し、外科医、そしてがんの研究者として活躍中の増井先輩。最近、医師の中でも合格率が2～3割という日本内視鏡外科学会の「技術認定医」の審査に合格し、ほっと一息ついたところだという。

「私が主に担当している胃や大腸など、消化器系がんの緊急手術の際には、内視鏡を使った腹腔鏡手術がよく行われます。お腹の小さな穴から入れたカメラを見ながら進めるので、出血量や、身体へのダメージが少ないのが特徴です」

子どもの頃から、山や海や川など自然の中で遊ぶのが大好きで、「手を動かすのが好き」だった増井さん。外科の手術は通常4～5時間、すい臓の手術などは12時間もぶっ通しで続くというが、全く苦にならないとか。

「手術中は全神経を集中させているので、1～2時間は一瞬で過ぎる感覚です。患者様の負担を考えると、手術は1秒でも早く終えたい。常に最短経路を探しつつ、その時々状況によって模範解答を出し続けていきます」

外科医と患者との接点は、手術だけではない。  
「がんの手術は術後の合併症のリスクもあるので、3～6カ

月に1度の定期診察を5年間続けていただきます。術前から含めると、長いつきあいになりますね。中には御礼の手紙を送ってくださる患者様もいて、自分の好きなことで人に感謝されるのは、とても幸せだと感じます」

履正社で過ごした6年間は、「熱血」の印象だという。  
「先生たち、全員熱血でした(笑)。カリスマ性があって、単純に教えるのがうまい。生徒を集中させる力がかなり強かったです。勉強と遊び、学校と塾。メリハリのある生活を送らせてもらって、充実していました」

増井さんには、今でも忘れられない言葉がある。  
「教室の前の黒板の上にかけてあったのが、『鍛錬千日、勝負一瞬』という言葉でした。外科医は、いつ手術に呼ばれるかわかりません。そのいざという瞬間に力を発揮できるよう、日頃の鍛錬が欠かせない。外科医にとって、かなり響く言葉だと思います」

今後は外科の世界で指導的な立場に就くことが目標、と語った増井先輩。人生は勝負の連続。履正社で培った向上心を胸に、今日も医の道を歩んでいる。

ます い ひ で ゆ き  
増井秀行 さん

### Profile

1988年、大阪府生まれ。2000年に履正社の6ヵ年特進コースに入学し、06年に京都大学医学部に入学。大阪赤十字病院、神戸市立医療センター中央市民病院での研修を経て、外科医の道へ。現在は京大大学院医学研究科消化管外科研究室で大腸がんの研究にあたる。趣味はドライブ

Hideyuki  
Masui



## Strong Points

# 3ヵ年独立コースの学びの特徴

難関高校への確かな進学実績で知られる3ヵ年独立コースは、40年にわたって独自のノウハウを蓄積してきました。高校受験を主眼とする本コースの強みをご紹介します。

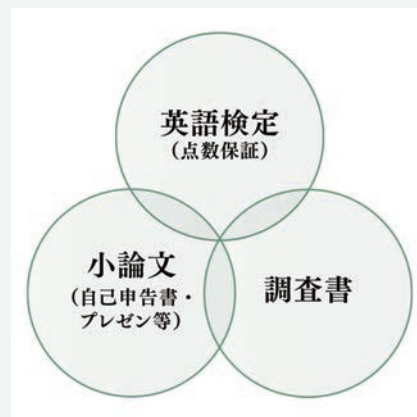
## 1 関西でも数少ない 独立コース

中高一貫コースとは異なり、中学卒業後、希望する外部の高校へ進学するコースです。「志望校はじっくり考えたい」「高校受験を有利に進めたい」「高校受験のノウハウがある学校が良い」。1985年の中学開校以来、本校はそのニーズに応え、ハイレベルな進路保証を実現してきました。



## 2 難関高校入試を突破する 独自メソッド

高校受験は短期決戦。そのレースを勝ち抜く秘訣は、「英語検定」「小論文（自己申告書・プレゼンテーション）」「調査書」で高ポイントを獲得すること。倍率の高い難関高校では、1点差に多くの受験生が集中します。合否を左右するその1点を積み重ねるメソッドを、本校は有しています。



## 3 習熟度別の 放課後進学講座

平日と土曜日の放課後、夏休みと冬休みには、90分間の放課後進学講座を開講します。授業内容の復習と応用力向上を目的とし、「標準」「発展」の習熟度別に少人数制で行われるため、自分のペースで確実に学習を進めることができます。



## 4 入学直後から学習習慣を身につける「早朝テスト」

基礎学力は人生の土台です。履正社では、英単語・数式計算・漢字を確実に習得するための早朝テストを毎日実施。間違えた問題は反復学習を行います。知識が着実に増えていくことで自身の成長が実感でき、この「小さな成功体験」の積み重ねが主体的な学習習慣の獲得にもつながっていきます。



## 5 大切にしているのは、緊張とゆとりのバランス

学業への活力を生み出すために、心と体をリフレッシュするクラブ活動や学校行事の質と量にこだわっていることも本校の特徴の一つです。活動時間が重ならなければ、スポーツ系・文化系の複数のクラブに入部することも可能。多彩な年間行事を経験し、充実の3年間を過ごしてください。



### 3ヵ年独立コースの主な高校進学実績（合格者数）

<私立>	2025年	2024年	2023年	<国公立>	2025年	2024年	2023年
灘	2			北野(文理)	2	4	3
西大和学園	7	7	10	天王寺(文理)			2
帝塚山	1	3		茨木(文理)		1	1
大阪星光学院		1		大手前(文理)		1	1
洛南		2	3	豊中(文理)		3	1
清風南海	1			春日丘	2		
四天王寺	2	4	2	大教大附属池田	4		
須磨学園	3	3	1	明石高専		2	3
雲雀丘学園	7	6	6	市立西宮	2	2	4
立命館	2	3		宝塚北(GS)		1	1
関西学院	1			尼崎稲園	1	2	
関西大学第一	2	3	1	県立伊丹	1	2	2

ほか多数

# Face

卒業生の今

## 社会に出てから気づくこと。

創業以来、80年以上にわたり独自の技術開発に取り組むグローバル企業・スターライト工業株式会社の代表取締役社長に、この夏就任した西郷先輩。履正社中学で学んだことで、社会に出てから思い起こすことがあるとか。

「我が社の理念とも共通しますが、履正社の校訓には正しいことを堂々とするべしと掲げられています。経営をしていると、短期的な利益や私欲が目が行き、企業や社会人としての本質をつい忘れがちなのですが、履正社ではそういう思想を教わったんだと最近改めて感じるがあります」

神戸の自宅から片道1時間半かけて通学していた中学時代、「受験は高校受験で終わり」と考えていたという。

「昔から海外に対して興味がありましたし、『受験以外の学びや経験も大事にしたい』という気持ちがありました。その時間を作るためにも私立の高校を受けようと。履正社には同じような目標を持つ仲間が多く、モチベーションが高まる環境でした」

見事に“初志貫徹”し、慶應義塾高・大に進んだ西郷さん。大学では経済学を学び、ポンプメーカーとして知られる荏

原製作所では海外営業を担当。ヨルダンやエジプトなどの中近東で国家レベルの給水事業に関わった。

その後、家業でもあるスターライト工業株式会社に入社。先代の社長を務めていた父の後を継ぎ、今や国内11拠点、海外8拠点、あわせて総勢1400人の社員を束ねている。

グローバルな視座を持つ西郷さんに、これからの時代を生きる子どもたちに求められる力とは何か、聞いてみた。

「正直、今は決まった答えのないことが多い時代です。『今まではこうだった』もますます通用しない社会。安定した環境は存在しない。ただ、その不安定な社会の中でも必ず誰でも自分にできることがある。そのできることと向き合って学び、夢中になってほしい。自分がしたこと誰かに感謝される喜びって、受験で合格した喜びとはちょっと違いますよね。できれば学生のうちにそういう誰かの支えになる取り組みを経験してほしいと思います。自分の力、自分にできることで社会の役に立つのが社会人ですから」

縁あってお子様も履正社中学に通わせた西郷さん。その目線は、常に時代の先を向いている。

さいごうたかし  
西郷隆志さん

### Profile

1974年、兵庫県生まれ。1987年、履正社学園豊中学校に3期生として入学し、慶應義塾高校を経て慶應義塾大学経済学部に進学。卒業後は株式会社荏原製作所にて、中近東など海外向けにポンプの営業を担当。2004年にスターライト工業株式会社に入社。2022年、同社取締役社長に就任した

Takashi  
Saigo

※データは取材時点のものです。



女子セーラー服(下)、男子の詰襟の学ラン(上)はクラシックかつモダンなデザイン。世代を問わず人気です



男子、女子ともに夏はすっきりシンプルに。爽やかで清潔感のあるスタイルです。女子はワンピースとブラウスのどちらかを選択できます

[フォトギャラリー]

## 原色制服図鑑。



軽快なストライプ柄のワンピース。清楚感と可愛らしさが同居するスタイルです





女子のブラウスとあわせるリボンはネクタイに付け替え可能。一年中、着こなしに変化をつけられます



着こなしのバリエーションが豊富な履正社の制服。  
多彩なアイテムを組み合わせて、  
自分らしいスタイルが楽しめます。



冬のコートとマフラーは、スクールカラーの勝色（深い紺色）を基調とするシックな雰囲気。伝統と知性を意識した大人っぽさが魅力です

# Events Calender

## イベントカレンダー

「イベントの履正社」と呼ばれるほどの、多彩な行事。  
4月から3月までのすべてがオンシーズンです。  
心身両面が活性化する学校生活があなたを待っています。

<h3>4月</h3>	入学式・始業式 健康診断    オリエンテーション(1年) 避難訓練    校外学習 ベネッセテスト(1年・学藝コース2・3年) 全国学力・学習状況調査(3年) スポーツテスト(2年)	<h3>6月</h3>	駿台テスト(3ヵ年独立コース2・3年) 英語検定・数学検定    授業参観 五ツ木テスト(3ヵ年独立コース3年) 人権学習
<h3>5月</h3>	ニュースポーツ大会 中間試験 学年保護者会	<h3>7月</h3>	球技大会 期末試験    漢字検定 個別懇談    夏期合宿(1年) 夏休み前期進学講座



入学式

新しい学校生活に期待を膨らませる新入生の姿は、とても眩しく初々しいものです。同級生と多くの思い出をつくり、ともに成長していきましょう。



感動の教育

芸術の機微に触れ、心を動かすことは人間形成に欠かせない活動のひとつです。舞台、演劇、映画、落語などを鑑賞し、生徒たちの感性を磨いていきます。

過去の実施プログラム	
2024年	舞台鑑賞「セントラルジャズオーケストラ with マイケル・ジャクソン」
2023年	舞台鑑賞「中国雑技団」
2022年	卒業生記念公演「先輩から後輩へつなぐバトン」
2021年	映画鑑賞「ぼくらの七日間戦争」
2020年	映画鑑賞「コーチ・カーター」
2019年	舞台鑑賞「倭太鼓飛龍」
2018年	舞台鑑賞「中国雑技団」
2017年	歌劇鑑賞「邪馬台国の風」
2016年	落語鑑賞「落語鑑賞会」
2015年	舞台鑑賞「風の又三郎」
2014年	歌劇鑑賞「一夢庵風流記 前田慶次」
2013年	舞台鑑賞「講話とパフォーマンス」
2012年	落語鑑賞「怪談落語」
2011年	演劇鑑賞「走れメロス」



校外学習

毎回内容を変えて行う履正社名物のひとつ「校外学習」は、笑顔と感動をテーマに、京都や兵庫、遠くは四国にまで足をのびしています。



中1 夏期合宿

2泊3日で滋賀県の琵琶湖に訪れます。周辺の神社仏閣に立ち寄り座禅を組んだり、自然あふれる湖でカヤックをしたりと、さまざまな体験を行います。



夏休みクラブ活動合宿

部活ごとに合宿先や内容はさまざまです。他校との交流試合や練習で汗を流す部もあれば、列車で四国を一周したり、史跡を訪れたりする部もあります。

8月	夏休み後期進学講座 夏休みクラブ活動合宿	12月	期末試験 個別懇談 冬休み進学講座
9月	文化祭 五ツ木テスト(3ヵ年独立コース) 駿台テスト(3ヵ年独立コース3年) ベネッセテスト(学藝コース)	1月	私立高校入試対策講座(3ヵ年独立コース3年) 英語検定 ベネッセテスト(学藝コース)
10月	運動会 英語検定 中間試験 五ツ木テスト(3ヵ年独立コース3年) ベネッセテスト(学藝コース) 避難訓練 国立大学キャンパスツアー	2月	五ツ木テスト(3ヵ年独立コース) 漢字検定 高校入試対策講座(3ヵ年独立コース3年) 百人一首大会(1・2年) 私立高校入試 耐寒マラソン ダンス発表会(2年)
11月	STAR WATCHING 授業参観(1・2年) 数学検定・歴史検定 駿台テスト(3ヵ年独立コース) 五ツ木テスト(3年) 学年保護者会 人権学習 校外学習(1・2年) 感動の教育	3月	学年末試験 修学旅行(2年) 公立高校入試対策講座(3ヵ年独立コース3年) 公立高校入試 社会見学会(学藝コース3年) 卒業式

※都合により変更になる場合があります。



文化祭

クラスごとに意見を出し合い、演目を準備。ダンスや劇などを舞台上で披露します。3年生になると準備の段取りやクオリティも格段にアップします。



運動会

クラス対抗リレーや、数学の計算問題を解いて正解したらゴールできる「早朝テスト競争」など、誰もが楽しめる競技が豊富。勝って喜び、負けて学ぶドラマがあります。



STAR WATCHING

地域の小学生や保護者の方々と一緒に宇宙の神秘に触れ合うイベントです。30台近くの天体望遠鏡が校庭に並ぶ様子は圧巻。理科部の生徒が中心となって運営します。



ダンス発表会

曲、振付、構成はすべて生徒たち自身で考えて、意見を出し合いながら創作します。大会当日は投票で順位が決まるため、白熱のダンスバトルに。



修学旅行

沖縄本島でのスペシャル体験。地元の方から沖縄料理や三線を学び、マングローブの河口をカヌーで探検し、やんばるの森の上空をジップラインで飛ぶなど、沖縄でも珍しい体験が山盛りです。



社会見学会

最先端の科学技術や現実社会で起きている事象を肌で感じとることを目的に、大阪大学核物理研究センターや大阪地方裁判所などを訪れています。

※内容は一例であり、変更の可能性があります。

## Club Activities

# クラブ活動一覧

文化系は5つ、運動系は8つのクラブがあります。  
履正社中学では、昼休みに活動する文科系と、運動系の部活動を兼部することができます。  
クラブ活動に参加することで、さらに充実した学校生活を送れます。

## 文化系



### 理科部

昼休みの短時間で、驚くような実験や観察を行います。秋には「STAR WATHING」を主催し、600名を超える参加者がグラウンドに集まって天体観測を楽しみます。夏合宿もあり、好奇心の芽を育てます。



### 鉄道研究部

乗り鉄、撮り鉄など、鉄道好きは大歓迎。顧問が提案する旅行案をもとに、部員で話し合っってルート計画を立てたりと、楽しく活動しています。同じ「好き」を共有する仲間と充実した時間を過ごしましょう。



### 合唱部 (現在休部中)

合唱の基礎的な技術を高めていくとともに、お互いの歌声に耳を傾けることで、協力・信頼関係を育てていきます。NHK大阪ホールでの芸術文化祭典や豊中合唱祭、文化祭など、発表の機会も多数あります。



### 読書部

自分が読んだ本の感想や、仲間にすすめたい本をお互いに紹介します。年1回ほど、ドラマや映画などを全員で鑑賞することもあります。本好きはもちろん、漫画やアニメなどが好きな人も大歓迎です。



### カルタ部

他校との交流試合や、年1回の大阪大学主催の百人一首大会に向けて練習をしています。練習を重ねるたびにレベルアップができるだけでなく、国語の勉強にも役立ちます。平日1日と土曜日に活動します。

## 運動系



### サッカー部

経験の有無や性別は問わず、サッカーに興味のある人なら誰でも歓迎します。活動場所は2023年に新設した人工芝の学校グラウンド。ミニコートでのゲームやフットサルを通じて、技術を高めます。



### 男女バスケットボール部

男女混合で練習を行います。練習量は多めですが、「協創・競創」を方針に掲げて文武両道を目指し、お互いに切磋琢磨して技術を高めています。チーム一丸で試合に挑み、勝利したときの喜びは格別です。



### 軟式野球部

「打つ」「投げる」「捕る」の基礎練習や紅白戦を行い、技術を高めています。練習を通じて高めたいのは、「工夫する力」と「継続する力」。初心者も多いので、お互いに協力し合って練習しています。



### 卓球部

学年に関係なく、部員同士の仲がいいのが部の魅力です。卓球は、体力に自信のない人でも楽しむことができます。「勉強を頑張る卓球部」というスローガンを掲げて、文武両道を目指して活動しています。



### 陸上競技部

走るのが苦手な人も大歓迎。楽しく走ることを目指しましょう。春から秋は、長距離と短距離に分かれて練習、冬は学校のマラソン大会に向けて走り込みます。履正社高校の陸上部との合同練習もあります。



### 女子バレーボール部

初心者も多いので、経験がない人もバレーボールに親しめるような練習メニューを用意しています。学年に関係なく、一人ひとりが部を盛り上げる雰囲気ができています。一緒に楽しみましょう。



### 硬式テニス部

基礎練習や紅白戦を行い、技術の向上を目指します。校舎の目の前にあるテニスコートで、初心者も経験者も一緒にテニスを楽しんでいます。部員数が多いので、仲間とかかわる機会が豊富なことも魅力です。



### 空手部

性別に関係なく初心者も有段者も集まって、極真空手(フルコンタクト空手)を中心に空手に親しんでいます。礼儀作法、型、組手、ミット練習などの練習を積み重ねることで、心も身体も鍛えられます。

※活動内容は予定であり、変更になる可能性があります。

# 施設紹介

阪急宝塚線、大阪メトロ御堂筋線、阪急バスなどでアクセスができる履正社の学び舎。

2017年に完成した新校舎、総合体育館、広々とした人工芝グラウンドが生徒の健やかな成長をバックアップします。



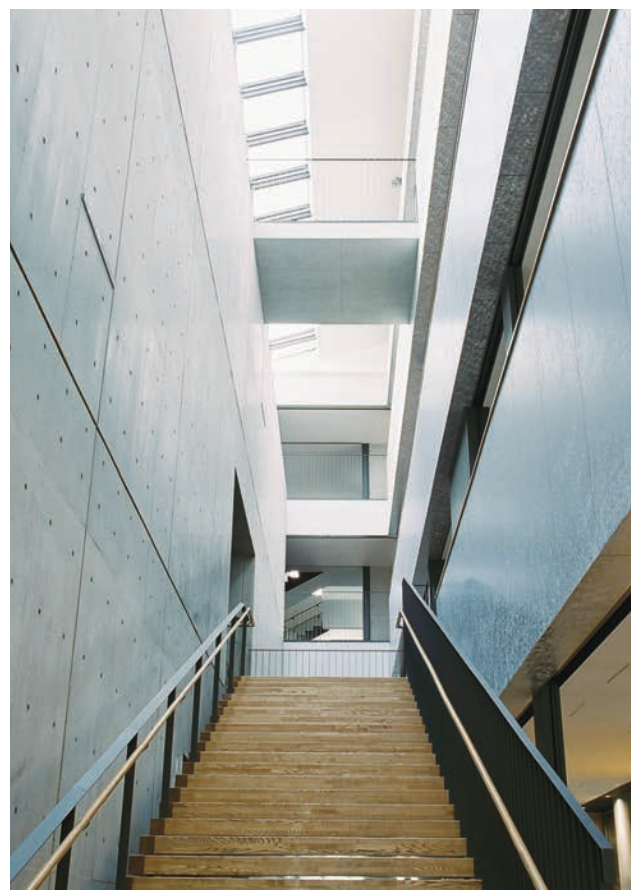
新校舎の外装は白を基調としたデザイン。周囲の緑との調和が図られています



新校舎 2F の記念ホールは約 500 名を収容。学内行事や保護者会、記者会見などに利用されます

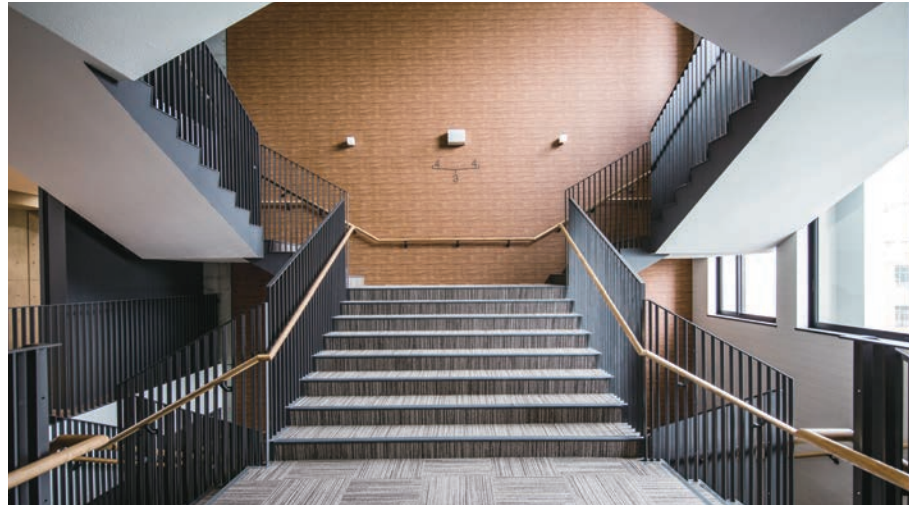


新校舎以外の建物もリノベーションが進んでいます

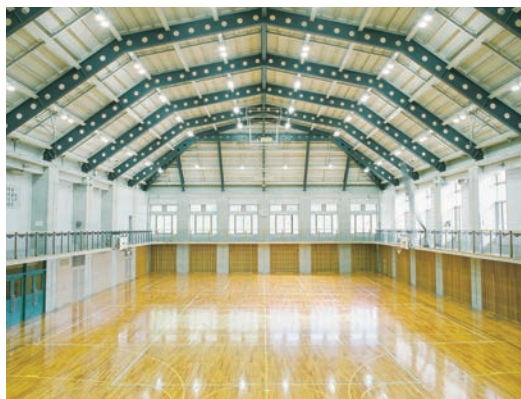




図書館や教室は天井が高く、窓からは自然光がたっぷり降り注ぐ設計です



横幅が広くとられた新校舎の階段は左右対称の構造。回廊式のフロアをつなぎます



総合体育館棟にはアリーナのほか、柔道場、剣道場、トレーニングセンター、合宿ルームなどが備えられています



茨木と箕面にあるグラウンドは野球場やサッカーラグビー場、テニスコート、クラブハウスなどが整っています

# 進学先一覧

履正社高校からは大阪大学等の国公立大学や、関関同立等の私立大学へ。

3ヵ年独立コースからは北野高校等の国公立高校、洛南高校等の私立高校へ。直近3年分の主な合格実績を掲載しました。

## 3ヵ年独立コースの高校合格・進学実績(抜粋)

[国公立高校]

( )は女子数

高校名	2025年		2024年		2023年		高校名	2025年		2024年		2023年	
	合格者数	進学者数	合格者数	進学者数	合格者数	進学者数		合格者数	進学者数	合格者数	進学者数	合格者数	進学者数
大阪教育大学附属池田	4(2)	4(2)					天王寺(文理)					2	2
大阪公立大学高専					1	1	豊中(文理)			3(3)	3(3)	1(1)	1(1)
明石高専			2	2	3	3	箕面	2	2	2(1)	2(1)		
神戸市立高専					1	1	神戸(総合理学)					1	1
京都教育大学附属			1	1			県立国際			1(1)	1(1)		
奈良高専			1	1			市立西宮	2(1)	2(1)	2(1)	2(1)	4(2)	4(2)
池田	1	1	1(1)	1(1)	2	2	市立西宮東	2(2)	2(2)				
茨木(文理)			1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	県立西宮	2	2				
桜和			1(1)	1(1)			宝塚北(GS)			1(1)	1(1)	1	1
大手前(文理)			1	1	1(1)	1(1)	宝塚西					1(1)	1(1)
春日丘	2(1)	2(1)					尼崎稲園	1	1	2	2		
交野					1	1	尼崎北					2	2
北千里					1(1)	1(1)	武庫荘総合	1	1				
北野(文理)	2(1)	2(1)	4(1)	4(1)	3(2)	3(2)	川西緑台			1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
桜塚	1(1)	1(1)	4(2)	4(2)			県立伊丹	1	1	2(2)	2(2)	2(1)	2(1)
四条畷(文理)					1(1)	1(1)	伊丹西					1	1
吹田					1(1)	1(1)	柴野(京都)	1(1)	1(1)				
千里			1(1)	1(1)			目黒(東京)					1	1
豊島	1(1)	1(1)					合計	23(10)	23(10)	31(17)	31(17)	33(13)	33(13)

校名は国立・高専・公立、都道府県別、五十音順

[私立高校]

高校名	2025年		2024年		2023年		高校名	2025年		2024年		2023年	
	合格者数	進学者数	合格者数	進学者数	合格者数	進学者数		合格者数	進学者数	合格者数	進学者数	合格者数	進学者数
アサンプション国際			1	1			履正社	23(9)	6(2)	19(10)	8(2)	16(10)	5(3)
追手門学院					1	1	早稲田摂陵			2	1		
追手門学院大手前			1(1)	1(1)			関西学院	1	1				
大阪	1						近畿大学附属豊岡			1(1)		1(1)	
大阪偕星学園					1(1)		啓明学院			1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
大阪学院大学			1	1	3(1)	3(1)	神戸龍谷					1	
大阪学芸	2(2)						甲南			1	1	1	1
大阪国際	3(2)	3(2)	1	1	1(1)		須磨学園	3(2)	1(1)	3(1)		1(1)	
大阪女学院	1(1)						灘	2	1				
大阪星光学院			1				仁川学院	3(1)		2		9(3)	2(1)
大阪青凌					1(1)		雲雀丘学園	7(4)	3(1)	6(2)	2(1)	6(4)	2
大阪桐蔭	1	1	1(1)	1(1)			報徳学園	1	1			1	1
開明			1		2	2	京都聖母	1(1)					
関西大倉	4	2	4(3)	2(1)	12(2)	4(1)	同志社					1	1
関西大学高等部	1	1	3	3			同志社女子					1(1)	1(1)
関西大学第一	2(2)	2(2)	3(2)	3(2)	1(1)	1(1)	花園	1(1)					
関西大学北陽	5	3	2(1)	2(1)	1	1	洛南			2		3(1)	
近畿大学附属	1	1	2(2)	1(1)			立命館	2	1	3(1)	2		
四天王寺	2(2)	1(1)	3(3)	2(2)	2(2)	1(1)	帝塚山	1(1)		3(3)			
常翔学園					1(1)		西大和学園	7(2)	2	7(3)	1	10(4)	2(1)
清風	1						岡山白陵	1					
清風南海	1	1					モートンバイボーイズカレッジ(兼)	1	1				
太成学院					1		N			1	1		
同志社香里					1(1)	1(1)	ヒューマンキャンパス			1	1		
梅花			2(2)		1(1)	1(1)	高松中央	1	1				
箕面自由学園	9(1)	6(1)	6(2)	2	3(1)	3(1)	八州学園	1(1)	1(1)				
明星					2		大阪つくば開成	1(1)	1(1)				
桃山学院	2	2	2(1)	1			合計	93(33)	43(12)	86(40)	39(13)	86(39)	34(14)

校名は都道府県別、五十音順

## 履正社高校の大学(校)合格実績

### [ 国公立大学 ]

分類	大学名	学部名	2025年	2024年	2023年	分類	大学名	学部名	2025年	2024年	2023年
			合格者数	合格者数	合格者数				合格者数	合格者数	合格者数
旧帝大	大阪大学	外国語	1		3	その他	愛媛大学	工	1		
		医(看護)		2			佐賀大学	農		1	
		工	1				鹿児島大学	水産			1
その他	九州大学	医(保健/看護学)	1				鹿屋体育大学	体育		1	
		農			1		大阪教育大学	教育	2	1	2
	神戸大学	工	1				奈良教育大学	教育			1
		経営		1			北見工業大学	工			1
	横浜国立大学	工		1			大阪公立大学	現代システム科学域	1		
	信州大学	医(医学)	1					経済	2	1	1
	三重大学	医(看護)	1					理	2		1
	滋賀医科大学	経済		1				工			1
	和歌山大学	システム工	1				法			2	
		医(保健)	1				福井県立大学	海洋生物資源	1		
		工	1				兵庫県立大学	国際商経			1
	農	1	1		工					1	
徳島大学	理工	1	2		滋賀県立大学	工		1			
香川大学	法	1		1	奈良県立大学	地域創造			2		
山口大学	工		1		沖縄県立芸術大学	美術工芸			1		
						国公立大学合計			21	16	18

### [ 大学校 ]

大学校名	2025年	2024年	2023年
	合格者数	合格者数	合格者数
防衛大学校	3		1

### [ 私立大学 ]

分類	大学名	2025年	2024年	2023年	分類	大学名	2025年	2024年	2023年
		合格者数	合格者数	合格者数			合格者数	合格者数	合格者数
早慶上理ICU	東京理科大学		1		その他	大和大学	60	15	38
GMARCH	明治大学			10		森ノ宮医療大学	1		
	青山学院大学	1	1	1		大谷大学	6		
	立教大学			1		京都外国語大学	7		2
	中央大学		1			京都橘大学	5	1	
関関同立	関西大学	38	21	21		佛教大学	3	10	16
	関西学院大学	56	32	87		神戸薬科大学	1		
	同志社大学	7	9	25		兵庫医科大学	3		6
日東駒専	立命館大学	19	10	45		帝塚山大学			2
	日本大学	2	1	1		天理大学	2		2
産近甲龍	東洋大学	1	1	1		奈良大学			4
	京都産業大学	80	55	99		國學院大学		1	
	近畿大学(医・薬含む)	188	158	223		帝京大学	1	1	
	甲南大学	17	6	6		帝京平成大学(薬含む)			1
摂神追桃	龍谷大学	55	18	18		東海大学	1	3	
	摂南大学(薬含む)	106	70	142		日本体育大学	2		1
	神戸学院大学(薬含む)	55	27	35		東京農業大学	1		
	追手門学院大学	149	108	109		亜細亜大学	2		
その他	桃山学院大学	103	66	228		順天堂大学	3		
	大阪大谷大学(薬含む)	8		5		南山大学	1		
	大阪学院大学	44	7	23		福山大学(薬含む)			1
	大阪経済大学	22	24	23		立命館アジア太平洋大学	1		
	大阪経済法科大学	164	67	263		ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ	1		
	大阪工業大学	45	23	13		千里金蘭大学	5	1	7
	大阪産業大学	68	52	10		梅花女子大学	3	4	14
	大阪商業大学	4	4			京都女子大学	12	8	11
	大阪体育大学	6	6	1		同志社女子大学(薬含む)	8	1	4
	大阪電気通信大学	24	17	18		甲南女子大学	14	11	19
	大阪医科薬科大学	2	4			神戸女学院大学	5	13	5
	大阪歯科大学	1	3			神戸女子大学	2	6	6
	関西医科大学	1	11			武庫川女子大学(薬含む)	31	18	12
	関西外国語大学	31	21	16		その他の大学<短大含む>	83	76	149
	阪南大学	28	23	31		私立大学合計	1589	1016	1755

※外部からの入学生を含んだ数字です

2026  
年度

## 生徒募集要項

## 募集コースおよび人数

学藝コース

約70名(中高六年一貫教育/男女共学・2クラス)

3カ年独立コース

約35名(男女共学・1クラス)

## 出願資格

一般入試	2026年3月小学校卒業見込みの者 または、これに準ずる学校に在籍し、日本の小学校と同等の教育課程を修了見込みの者
帰国生入試	2026年3月小学校卒業見込みの者、またはこれに準ずる学校に在籍し、日本の小学校と同等の教育課程を修了見込みの者のうち、以下 1.~3. 全ての条件を満たす者 1. 日本国籍を有し、保護者の海外在留に伴って外国で教育を受けた経験を有す者、または受けている者 2. 海外在住期間が1年以上の者で、帰国後の期間が2年以内の者 3. 入学後、保護者(またはこれに準ずる者)の元から通学できる者

\*海外在住期間は、3カ月以上連続して保護者に帯同した期間の合計とします。

\*帰国後の期間とは、最終帰国日から帰国生入試の実施日までとします。

## 入試日程および出願スケジュール

入試日程	A日程		B日程		C日程	
	午前入試	午後入試	午前入試	午後入試	午後入試	
試験日	1月17日(土)	1月17日(土)	1月18日(日)	1月18日(日)	1月19日(月)	
集合時間	8:30	16:15、または17:00	8:30	16:00	16:00	
出願期間	WEB出願	12月15日(月) 1月15日(木)	12月15日(月) 1月15日(木)	12月15日(月) 1月16日(金)	12月15日(月) 1月16日(金)	12月15日(月) 1月17日(土)
	窓口出願	—	—	—	—	1月19日(月) 15:00~15:50
受験型	一般入試	4教科型、または 2教科型	3教科型、または 2教科型	4教科型、または 2教科型	3教科型、または 2教科型	3教科型、または 2教科型
	帰国生入試	1教科+適性型	—	—	—	—
試験会場	本校	本校	本校	本校	本校	
WEB合格発表	1月18日(日) 12:00~	1月18日(日) 12:00~	1月19日(月) 12:00~	1月19日(月) 12:00~	1月20日(火) 12:00~	
入学手続期日 (入学金納付)	1月19日(月) 23:59まで	1月19日(月) 23:59まで	1月20日(火) 23:59まで	1月20日(火) 23:59まで	1月21日(水) 23:59まで	

\*出願手続きの際、複数の入試日程を同時に選択することが可能です。

\*A日程・午後入試に限り、希望する受験型により集合時間が異なります。3教科型を受験の場合、16時15分集合、2教科型を受験の場合、17時00分集合となります。

## 試験内容

入試区分	一般入試									帰国生入試
	4教科型				3教科型			2教科型		1教科+適性型
受験型	4教科型				3教科型			2教科型		1教科+適性型
試験科目	国語	算数	理科	社会	国語	算数	理科	国語	算数	英語・言語技術
配点	120点	120点	60点	60点	120点	120点	60点	120点	120点	100点
試験時間	60分	60分	30分	30分	60分	60分	30分	60分	60分	80分
合計点	●4教科合計、または「国語・算数・理科」の3教科合計を1.2倍、「国語・算数」の2教科合計を1.5倍し、いずれの場合も360点満点になるように合計点を算出します ●4教科型は、午前入試のみの実施				●「国語・算数・理科」の3教科合計、または「国語・算数」の2教科合計を1.25倍し、いずれの場合も300点満点になるように合計点を算出します ●3教科型は、午後入試のみの実施			●午前入試を受験の場合、2教科合計を1.5倍し、360点満点になるように合計点を算出します ●午後入試を受験の場合、2教科合計を1.25倍し、300点満点になるように合計点を算出します		* A日程・午前入試のみ

## 試験当日のスケジュール

入試日程	A日程				B日程		C日程	
	午前入試		午後入試		午前入試	午後入試	午後入試	
試験日	1月17日(土)		1月17日(土)		1月18日(日)	1月18日(日)	1月19日(月)	
受験型	4教科型、または 2教科型	1教科+適性型	3教科型	2教科型	4教科型、または 2教科型	3教科型、または 2教科型	3教科型、または 2教科型	
集合時間(点呼)	8:30	8:30	16:15	17:00	8:30	16:00	16:00	
時間割	1時間目	国語 8:50~9:50 (60分)	英語・言語技術 8:50~10:10 (80分)	理科 16:35~17:05 (30分)	—	国語 8:50~9:50 (60分)	国語 16:20~17:20 (60分)	国語 16:20~17:20 (60分)
	2時間目	算数 10:05~11:05 (60分)	—	国語 17:20~18:20 (60分)	国語 17:20~18:20 (60分)	算数 10:05~11:05 (60分)	算数 17:35~18:35 (60分)	算数 17:35~18:35 (60分)
	3時間目	理科 11:20~11:50 (30分)		算数 18:35~19:35 (60分)	算数 18:35~19:35 (60分)	理科 11:20~11:50 (30分)	理科 18:50~19:20 (30分)	理科 18:50~19:20 (30分)
	4時間目	社会 12:05~12:35 (30分)		—	—	社会 12:05~12:35 (30分)	—	—
保護者控室利用時間	7:30~13:00	7:30~11:00	15:00~20:00	15:00~20:00	7:30~13:00	15:00~19:45	15:00~19:45	

## 入試優遇制度

### 多教科優遇制度

合計点に当該制度で定める点数を加点します。

●4教科で合計点を算出した場合、20点を加点 ●3教科で合計点を算出した場合、10点を加点

\*多教科優遇制度による加点後、アラカルト方式により最も高い点数を入試得点に採用します。

### 専願優遇制度

専願受験の場合、入試得点に10点を加点します。

\*専願とは、合格した場合に必ず本校へ入学することを前提とした出願方法です。

### 検定優遇制度

専願・併願問わず、保有する検定級・スコアに応じた点数を入試得点に加点します。

各種英語検定	CEFRレベル	A1	A2	B1	B2	C1	C2
	加点		10点	15点	20点	25点	30点

\*CEFR(セファール)とは、グローバル標準の外国語評価指標で、異なる団体が実施する検定等を統一した基準で評価できる指標です。

\*各種英語検定は、実用英語技能検定(英検)の他、IELTS、TOEFL、TOEICなど、CEFRレベルに換算できる検定すべてが対象です。

\*英検で検定優遇制度を利用する場合、級合格の有無に関わらず、出願時に英検CSEスコアを提示してください。

	保有する級	5級	4級	3級	準2級	2級
日本漢字能力検定	加点	5点	10点	15点	20点	25点
実用数学技能検定	加点	5点	10点	15点	20点	25点

### ファミリー優遇制度

2親等以内の親族が本学園(中学校・高等学校・専門学校)出身者の場合、入試得点に8点を加点します。

\*専願出願に限り、受験生本人が、履正スイミングクラブ(十三校・曾根校・金剛校)に3年以上在籍していた場合も同様に8点を加点します。

## 学納金等

### 入学前

入学前に納入いただく内容をお知らせいたします。詳細は、「合格発表」の際にご案内いたします。

入学金	240,000円	
制服代	男子	約120,000円
	女子	約150,000円
タブレット費	約80,000円	

- ・入学金納付期日までに手続きされない場合は、入学を取り消す場合があります。
- ・お支払いは、クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジー対応ATMをご利用いただけます。
- ・一旦納入された入学金は、理由の如何にかかわらずお返しできません。
- ・制服代は、購入される点数により金額が異なります。また、制定品の金額等は変更する場合があります。
- ・タブレット費には、端末代金のほか、初期設定費用や保守費用が含まれます。

### 入学後

2025年度の納入実績をお知らせいたします。2026年度分は「入学説明会」でご案内いたします。

納入時期		授業料	施設設備費	保護者会費	生徒会費	学年費	諸費	期合計
第1期	4月	215,000円	20,000円	13,000円	2,400円	60,950円	38,980円	350,330円
第2期	7月	210,000円	20,000円	0円	2,400円	58,450円	51,000円	341,850円
第3期	11月	210,000円	20,000円	0円	0円	0円	0円	230,000円
合計		635,000円	60,000円	13,000円	4,800円	119,400円	89,980円	922,180円

\*上記金額は昨年度・学藝コース(1年生)の納入実績を掲載しています。\*学年費は、年間を通じて不足が生じた場合に、必要額を追加納入いただくことがあります。

\*学納金等の金額は変更する場合があります。参考値としてご確認ください。

# プレテストのご案内

6年生対象

本番入試と同じ形式でプレテストを実施いたします。  
本プレテストは、授業料・施設設備費を全額免除とする特待生奨学金制度の選考もおこないます。  
学業・人物ともに優秀な受験生の中から選考し、特待生候補者として認定します。

受験日時	【第1回】2025年10月4日(土) 【第2回】2025年11月3日(祝) 【第3回】2025年12月6日(土)	8:30集合・点呼 11:05終了(2教科型)／11:50終了(3教科型)／12:35終了(4教科型)
申し込み受付	【第1回】2025年8月23日(土)～10月2日(木) 16:00まで 【第2回】2025年8月23日(土)～10月30日(木) 16:00まで 【第3回】2025年8月23日(土)～12月4日(木) 16:00まで	※本校ホームページにて受付
会場	本校	
受験料	無料	
適用される奨学金制度	特待生奨学金制度 年間授業料 635,000円、施設設備費 60,000円 全額免除	
試験科目	4教科型	3教科型
	国語・算数・理科・社会	国語・算数・理科
試験時間	国語・算数 各60分 / 理科・社会 各30分	国語・算数 各60分 / 理科 30分
	2教科型	国語・算数 各60分
配点	国語・算数 各120点 / 理科・社会 各60点	国語・算数 各120点 / 理科60点
持参物	受験票(必要事項を記入の上、押印、写真*2を貼付したもの)、筆記用具、定規	
結果通知	実施回ごとに個人成績をWEB通知します(模範解答等もダウンロード可能)。	
解答解説会	【第1回】10月11日(土)【第2回】11月8日(土)【第3回】12月13日(土) ※いずれも9:30から開始します。*保護者の方だけの参加も可能です。	

※1……プレテストでは「1教科+適性型」(帰国生入試)の実施はございません

※2……申し込み時に写真データをアップロードされた方は不要です。アップロードされない方は、顔写真(5cm×4cm)を2葉ご準備いただき貼付してください。  
写真は、白黒、カラーの別を問いません。上半身、正面、脱帽のもので、申し込み日より6か月以内に撮影し、裏面に名前を明記したものをご準備ください。

## 特待生奨学金制度のご案内

学業・人物ともに優秀な受験生を選考し、授業料・施設設備費を全額猶予し卒業時に免除とする、本校独自の奨学金制度です。

**選考の流れ** 特待生選考を兼ねたプレテスト、入試において受験生の中から成績優秀者若干名を特待生とします。

### プレテストでの選考

①プレテストへWEB申し込み(8月下旬以降、随時)

②プレテストを受験(10月、11月、12月の年3回実施)

③特待生候補者を決定(該当する受験生へ通知)

④特待生エントリー票の提出(プレテスト実施日より2週間以内)

⑤本校が定める期日までに出席(A～C日程、専願のみ)

⑥入試を受験

⑦合格通知・入学手続き

特待生奨学金制度の適用

### 入学試験での選考

対象の入試

一般入試および帰国生入試

専併区分

専願・併願問わず

①入試区分ごとに定める出願期間内に出願(専併問わず)

②入試(学科のみ)を受験

③合否判定・特待生候補者の選考(合格発表時に通知)

④合格発表

⑤入学手続き

特待生奨学金制度の適用

※特待生選考は、プレテストおよび対象となる入試の全受験生を対象におこないます。プレテスト申し込み時、出願時に選考希望をご表明いただくことは不要です。

※選考結果は、プレテストの結果通知時、または入試の合格発表時に併せて通知いたします(該当する受験生にのみ通知となります)。

※原則、各学期末ごとに審査を行い、成績不振や素行不良を除き、学藝コースは6年間、3ヵ年独立コースは3年間適用いたします。







# 2026年度 入試イベント一覧

## オープンスクール 詳しくは本校ホームページをご覧ください

- **第1回** 2025年 **5月17日** (土) 9:30~
- **第6回** 2025年 **9月13日** (土) 9:30~
- **第2回** 2025年 **6月7日** (土) 9:30~
- ★ **第7回** 2025年 **10月4日** (土) 9:00~
- **第3回** 2025年 **6月28日** (土) 9:30~
- ★ **第8回** 2025年 **11月3日** (祝) 9:00~
- **第4回** 2025年 **7月26日** (土) 9:30~
- ★ **第9回** 2025年 **12月6日** (土) 9:00~
- **第5回** 2025年 **8月23日** (土) 9:30~
- ▲ **第10回** 2026年 **1月10日** (土) 9:30~

●…言語技術/グローバル進学ゼミ体験会など ■…夏の自由研究体験会など ★…プレテスト同時開催 ▲…出願手続き相談会など

## 個別相談 自由にえらべる相談スタイル

 <p><b>来校相談</b></p> <p>担当者が対面にてご説明いたします。校舎見学も可能ですので、オープンスクールへ参加できない方にもおすすめです。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;">  <p>ご希望のスケジュールを事前にご調整いただき、左記QRコードより本校ホームページ[申込フォーム]へアクセス、予約に必要な情報をご入力ください。</p> </div>	 <p><b>オンライン相談</b></p> <p>担当者が各種資料を画面共有しながらご説明いたします。来校が難しい方でも、詳細を知ることができ安心です。</p>	 <p><b>チャット相談</b></p> <p>LINEのトークルームを用い、頂きましたご質問に担当者がチャットでお答えします。時間を気にせず質問できます。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;">  <p>左記QRコードよりお友達登録後、トークルームよりメッセージをお送りください。</p> </div>	 <p><b>電話相談</b></p> <p>インターネットでのご相談が難しい方は、まずは電話にて「個別相談希望」とお申し出ください。</p> <p style="font-size: 1.2em; font-weight: bold; margin-top: 20px;">06-6195-3336</p> <p>平日9:00~16:00・土曜日9:00~14:00</p>
---	--	---	---

## 2026年度入試 プレテスト & 解答・解説会 小学6年生対象

<p>プレテストは、本番の入試と同じ形式で実施するテストです。問題の傾向を探る手がかりになるほか、特待生奨学金制度の選考対象にもなります。(最大3回受験可能)</p>	<p><b>スケジュール</b></p> <table style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>(プレテスト)</th> <th>(解答・解説会)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>2025年 <b>10月4日</b> (土)</td> <td>▶ <b>10月11日</b> (土)</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>2025年 <b>11月3日</b> (祝)</td> <td>▶ <b>11月8日</b> (土)</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>2025年 <b>12月6日</b> (土)</td> <td>▶ <b>12月13日</b> (土)</td> </tr> </tbody> </table>		(プレテスト)	(解答・解説会)	第1回	2025年 <b>10月4日</b> (土)	▶ <b>10月11日</b> (土)	第2回	2025年 <b>11月3日</b> (祝)	▶ <b>11月8日</b> (土)	第3回	2025年 <b>12月6日</b> (土)	▶ <b>12月13日</b> (土)	<p><b>実施要項</b></p> <p style="font-size: 1.2em; font-weight: bold; margin-top: 20px;">6月中旬</p> <p>本校ホームページで公開します</p>
	(プレテスト)	(解答・解説会)												
第1回	2025年 <b>10月4日</b> (土)	▶ <b>10月11日</b> (土)												
第2回	2025年 <b>11月3日</b> (祝)	▶ <b>11月8日</b> (土)												
第3回	2025年 <b>12月6日</b> (土)	▶ <b>12月13日</b> (土)												



履正社中学校 校長

江川 昭夫 EGAWA Akio

「しっかり、まっすぐ」キラ星をつくります。

教育においては、どんなに社会が変化しようとも、「時代を超えて変わらない価値のあるもの」(不易)があります。履正社には100年を超える歴史によって育まれた良き伝統があります。

一方で、教育は、「時代の変化とともに変えていく必要があるもの」(流行)に柔軟に対応していかなければなりません。

そのためには、物事をなんとなく受け入れるのではなく、分析・解釈し、善悪の判断も下し、論理的に相手に伝える力を身につける必要があります。その能力を日本語で育成するのが本校の「言語技術教育」です。

中学生は、「自分はどうに生きていきたいのか」「自分は将来何に貢献できるのか」といった、自らの人生に対する問いを持ち始める時期です。希望と不安の狭間で思い悩む中で、次第に自分が大事にしたい価値観が形成されていきます。丁寧な指導を積み重ね、生徒達が個性を輝かせて、自らの人生を「しっかり、まっすぐ」力強く歩んで行けるよう、励ましていきたいと考えています。



学校法人履正社 理事長

釜谷 等 KAMAYA Hitoshi

「あなたの成長が履正社の成長です。」

学校法人履正社は、2022年に創立100周年を迎えました。大正、昭和、平成、そして令和と続く激動の100年間を、「履正不畏(りせいふい)」「勤労愛好(きんろうあいこう)」「報本反始(ほうほんはんし)」の三箇条からなる「建学の精神」を旗印に掲げて、教育活動を一筋に続けて来ました。

本校では、生徒一人ひとりが、この「建学の精神」を心の拠りどころとして日々の生活を送り、もって社会に貢献出来る人物となれるように手助けしたいと考えています。

また、私たちは「環境が人を育てる」という信念をもっています。学力の伸長はもとより、人間性と社会性を涵養するとともに、公德心を自覚するようコーチングしていきます。

100年間をかけて磨き上げた教育システムが、キラ星の卒業生を輩出してきました。履正社はさらなる改善を繰り返し、これからも成長を続けていきます。

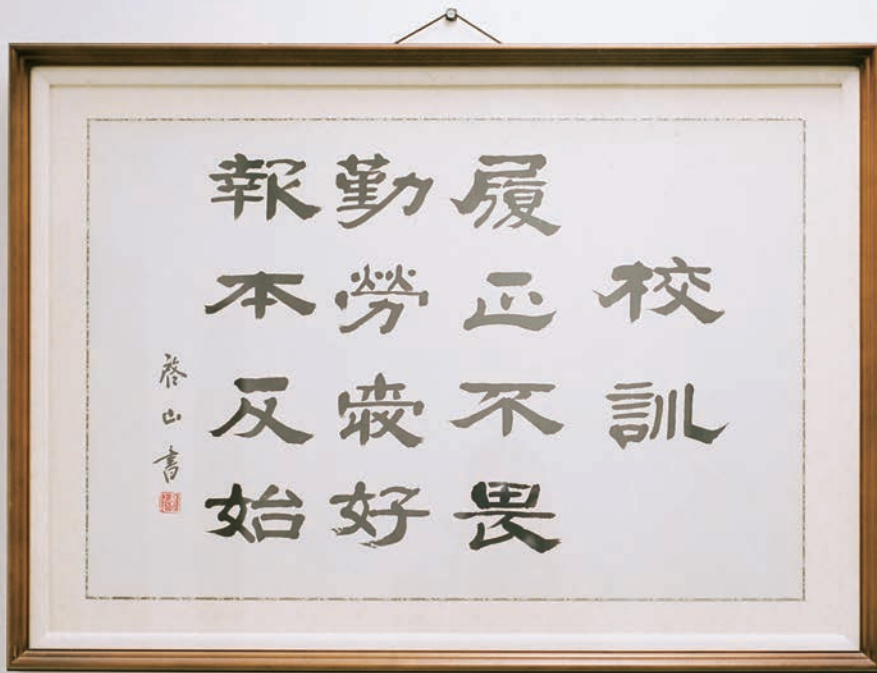
103回目の入学式で、あなたとお会いできることを楽しみにしています。

## 履正社の沿革



本学園の源流である「大阪府福島商業学校」は、1922年4月に大阪市北区上福島(現・福島区)の仮校舎にて開校、授業を開始した。写真は翌年、西淀川区浦江町(現・福島区鷺洲)に竣工した新校舎

- 1922(大正11)年 大阪府福島商業学校として北区上福島にて創立
- 1940(昭和15)年 履正社中学校(旧制)を開校
- 1948(昭和23)年 学制改革により新制高校となる
- 1967(昭和42)年 豊中市長興寺南に移転完了
- 1970(昭和45)年 十三経理専門学校開校(~2001年)
- 履正会館完成・スイミングクラブ開設
- 1983(昭和58)年 校名を履正社高等学校と改称
- 1985(昭和60)年 履正社学園豊中学校を開校(3ヵ年独立コース)
- 1988(昭和63)年 大阪秘書ビジネス専門学校開校
- 2000(平成12)年 男女共学校に移行(6ヵ年特進コース新設)
- 2001(平成13)年 履正社茨木グラウンド竣工
- 2008(平成20)年 専門学校を履正社医療スポーツ専門学校と改称
- 2017(平成29)年 新校舎完成/履正社箕面グラウンド竣工
- 2019(令和 1)年 第101回全国高等学校野球選手権大会 優勝
- 2022(令和 4)年 創立100周年
- 2023(令和 5)年 校名を履正社中学校と改称



## 履正社中学校 校歌

一、輝く緑 豊島の丘に

希望<sup>のぞみ</sup>いだいて 集う学友<sup>とも</sup>あり

生きる明日に 知を育んで

あゝ履正不 畏 この精神を

履正社学園 履正社中学 わが母校

※ 全三番より一番のみ掲載

本学園の創立者、金谷善蔵が説いた建学の精神である校訓「履正不 勤勞愛好・報本反始」が、すべての教育活動の根源です。

りせいふい  
履正不 畏

自ら正しいと信ずることを、  
何ものも畏れず  
正々堂々と実践する。

きんろうあいこう  
勤勞愛好

勉学をたのしみ、  
夢中になって物事にとりくむことが、  
より良い未来につながる。

ほうほんはんし  
報本反始

自分の今があるのは縁ある人々  
(ご家族や恩師)のお陰であることを自覚し、  
その思いに報いるように行動する。

最新情報はホームページをご覧ください。

- **第1回** 2025年 **5月17日** (土) 9:30~
- **第6回** 2025年 **9月13日** (土) 9:30~
- **第2回** 2025年 **6月7日** (土) 9:30~
- ★ **第7回** 2025年 **10月4日** (土) 9:00~
- **第3回** 2025年 **6月28日** (土) 9:30~
- ★ **第8回** 2025年 **11月3日** (祝) 9:00~
- **第4回** 2025年 **7月26日** (土) 9:30~
- ★ **第9回** 2025年 **12月6日** (土) 9:00~
- **第5回** 2025年 **8月23日** (土) 9:30~
- ▲ **第10回** 2026年 **1月10日** (土) 9:30~

●…言語技術/グローバル進学ゼミ体験会など ■…夏の自由研究体験会など ★…プレテスト同時開催 ▲…出願手続き相談会など

## 2026年度 プレテスト

6年生対象・本校にて

日程	第1回	第2回	第3回
	10月4日 (土)	11月3日 (日)	12月6日 (土)

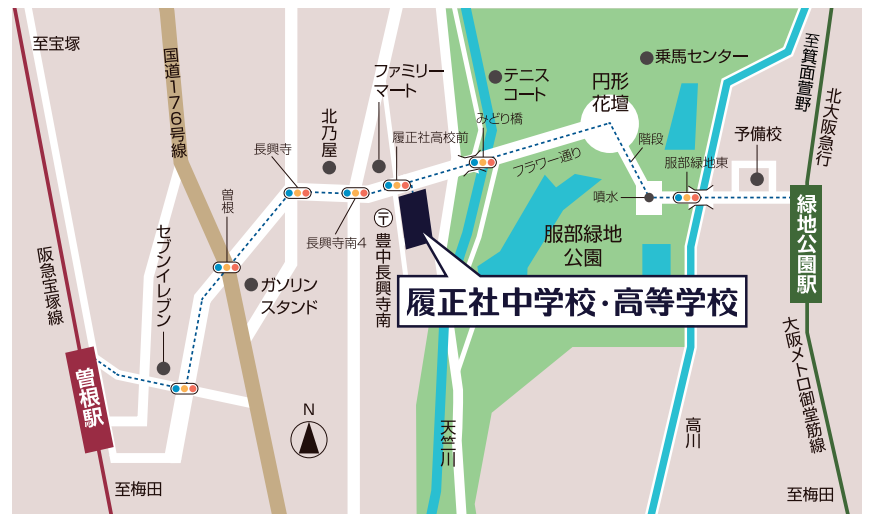
実施要項 6月中旬にホームページへ掲載いたします。 ※別日に解答・解説会を行います。

### 個別相談

各種相談スタイルを自由にお選びいただけます。ホームページよりお申し込みください。

路線	駅名	所要時間	備考
大阪	千里中央駅	北大阪急行 6分	緑地公園駅
	大阪梅田駅	大阪メトロ・北大阪急行 7分	
京都	京都駅	JR京都線 23分	バス 9分
	梅田駅	大阪メトロ 7分	
大阪	大阪駅	JR京都線 5分	新大阪
	大阪梅田駅	阪急宝塚線 11分	
大阪	高槻市駅	阪急京都線 18分	十三
兵庫	西宮北口駅	阪急神戸線 9分	十三
兵庫	伊丹駅	阪急伊丹線・神戸線 18分	十三
兵庫	宝塚駅	阪急宝塚線 12分	川西能勢口
			川西能勢口

〒561-0874 大阪府豊中市長興寺南4-3-19  
TEL.06-6864-0456(代) FAX.06-6865-1508



- 大阪メトロ御堂筋線・北大阪急行「緑地公園」西へバス9分または徒歩18分
- 阪急宝塚線「曾根駅」東へバス5分または徒歩15分



# 履正社中学校・高等学校

riseisha.ed.jp



募集要項など詳しい内容はホームページで。